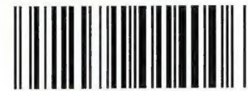
ISBN978-4-342-88175-6　C2081 ¥1400E

定価 本体 1400 円＋税



■日本語能力試験 1 級・2 級
試験に出る読解

桐原書店

新基準対応
日本語能力試験 1 級・2 級
40日完成
試験に出る読解

筒井 由美子／大村 礼子／喜多 民子 著

桐原書店

新基準対応

日本語能力試験 1級・2級

40日完成

試験に出る読解

筒井 由美子／大村 礼子／喜多 民子 著

別冊 解答編

読解模擬試験 付

桐原書店

新基準対応

日本語能力試験1級・2級

40日完成

試験に出る読解

筒井 由美子／大村 礼子／喜多 民子 著

桐原書店

この本を使う学習者のみなさんへ

●2級・1級の「読解」の基本＆模擬練習

この問題集は、日本語能力試験2級と1級を受験する方のために作られています。日本語能力試験の3科目「文字・語彙」「聴解」「読解・文法」のうち、「読解」の力をつけるためのものです。

「読解」は、「読解・文法」として出される科目の一部ではありますが、配点が大きく、また、解くための時間も多くかかるため、みなさんの全体の得点に大きく関係する問題です。この「読解」の力があるかないかで、合格か不合格かが決まるといっても過言ではありません。ですから、十分練習しておくことが、合格を目指す方にとっては必要です。

この本の対応するレベルは2級と1級です。2級と1級では、もちろん難しさの違いはありますが、同じ形式の問題ですし、グラフ問題は同じものが出されています。ですから、対策としては、同じように行ってもだいじょうぶです。

1級を受験する方は、この問題集の「1級読解」だけでなく、「基本トレーニング」「2級読解」の部分もしっかりやっておいたほうがいいと思います。

というのは、読解で高得点を取るには基本が最も大切だからです。いくらたくさんの文章を練習しても、まったく同じ文章が本番の問題に出ることは、まずありません。本番で読むのは、初めて読む文章のはずです。その時、どのような問題にも対応できるのは、基本の力がついているからこそなのです。

繰り返しますが、練習した文章と同じ文章は、能力試験には出ません。読解に必要な基本の力をつけるつもりで、きちんと練習問題を行ってください。

2級を受験する方は、「基本トレーニング」と「2級読解」をやってください。2級といっても、問題の文章は日本語話者が日常読む文章を使っていますので、難しいと思います。余力があれば、1級にもチャレンジしてみてください。特に1級の「短文読解」「中文読解」を行えば、長文を読む力がつくと思います。

●40日で、短文から長文までの力をつける
(基本トレーニング35問題＋練習54問題)

この問題集は、全40日構成で、これに従って練習すれば89問題を解くことになります。問いの数は全部で201にもなります。

☆第1部　1日目～11日目　「基本トレーニング」35問題

読解の基本力を養う練習を11回に分けて行います。1日に3つ～5つ程度の短い文章を読みながら、目的に応じた練習をしていきます。難しい問題もありますが、考え方を身につけるようにしてください。

初めから長文を読むよりも、短い文章をたくさん読んで、慣れたほうがいいと思います。

最後には、グラフ問題もあります。

☆第2部　12日目～40日目　「模擬問題で練習」89問題

12日目～16日目　短文読解2級　15問題
17日目～21日目　短文読解1級　14問題
※短文読解＝短い文章で、原則として問いは1つ。
22日目～24日目　中文読解2級　6問題
25日目～27日目　中文読解1級　6問題
※中文読解＝中くらいの文章で、問いは3つ～4つ程度。
28日目～33日目　長文読解2級　6問題
34日目～40日目　長文読解1級　7問題
※長文読解＝長い文章で、問いは6つ～7つ程度。

☆第3部　模擬試験1級・2級

本番の試験と同様の模擬試験を最後に行います。形式、問題数、難易度等、今までの日本語能力試験と同様にしてあります。

基本トレーニングと練習問題をやったあとに、行ってください。本番のつもりで、取り組んでください。

制限時間が書いてありますので、必ず時間内に終えるようにしてください。

合格を目指すためには、この模擬試験で、1級は70％、2級は60％の正解が必要です。

2級	9問題	21問
1級	10問題	27問

日本語の文章には、日本語らしい言い回しや表現の仕方があります。文章の内容を正確に読み取ったり、筆者の言いたいことをきちんと理解したりするためには、日本語の文章に慣れなければなりません。

この問題集の、練習問題89・模擬試験19、全108の文章は、すべて一般の日本人が読む文章です。短いものから長いものまで、また文章のスタイルも評論文・エッセー・報道文等、さまざまなものがそろっています。

この問題集を使うことによって、日本語の文章を読む力が身につくと確信しています。

●別冊「解答・解説」

解答とともに「問題を解くヒント」として、詳しい解説がついています。わからなくなった問題や間違えた問題については、必ず読んで理解してください。必要なのは、読む際の考え方、読み取り方のポイントです。これを身につければ、他の読解問題にも対応できます。

最後に、本書の執筆にあたって多大なご協力をいただいたインターカルト日本語学校の先生方および学生のみなさんに、厚く御礼申し上げます。

2006年9月

筒井由美子
大村　礼子
喜多　民子

Contents

第１部

基本トレーニング

１日目～11日目　ポイント別練習

第1部　基本トレーニング

1日目

「だれが？」「だれを？」「だれに？」

日本語の文章には、「だれが」という主語が書かれていないことが多くあります。読むときには、必ず、「だれが？」と、主語を頭の中で考えながら読んでください。そのとき、文章の意味がきちんとわかっていないと、間違えてしまいます。よく意味を考えながら読んでください。また、「だれが」だけではなくて、「だれを」「だれに」ということも必要な場合があります。

問題 1

子供のころ、文房具屋さんが近所にあった。でも私はその店にあまり行かなかった。子供の足で15分くらいかかる別の店へ行っていた。やさしいおねえさんがいて声をかけてくれたからだ。「元気そうだね」とか「その服、かわいいね」とか、いつも話しかけてくれた。

今でも私が、いろいろ話しかけてくれる店が好きなのは、そのころの思い出があるからなのだろう。

【問】「話しかけてくれる」というのは、だれがだれに話しかけるのですか。

① 近所の文房具屋さん
② おねえさん
③ 私
④ 店員さん
―が

⑤ 近所の文房具屋さん
⑥ おねえさん
⑦ 私
⑧ 店員さん
―に

問題 2

次の文章は、『ダーク・ホース』という映画について書いたものです。

「ろくな仕事にありつけない貧しい絵描き（えか）きのダニエルは、親友の医師グランパが思いを寄せるパン屋の女店員フランと恋に落ちる。2人が初めてキスをした時、前の道をゾウ3頭が行進していく。そんな不思議（ふしぎ）なシーンが、なぜか自然に受け入れられてしまう映画だ。」

※思いを寄せる：恋している、好きな

【問1】だれがだれに思いを寄せるのですか。

① ダニエル
② グランパ
③ フラン
―が

④ ダニエル
⑤ グランパ
⑥ フラン
―に

【問2】だれが恋に落ちるのですか。

① ダニエル
② グランパ
③ フラン

【問3】2人とはだれとだれですか。

① ダニエル
② グランパ
③ フラン
―と

④ ダニエル
⑤ グランパ
⑥ フラン

問題 3

私は、国同士が仲良くなることを願っています。しかし、その願いの前には大きい壁があります。それは、歴史上や政治的に問題があるからという理由で、相手国の文化や人、そしてその国自体を否定するという姿勢です。もちろん他の国に対する気持ちは自由ですから、好きでも嫌いでもかまいません。でも、自分が嫌いだからといって他の人にも押し付けたり、その国の文化が好きな人を非難（ひなん）したりする態度は良くないと思います。

【問】どんな人がどんな人を非難したりするのですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人が

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人を非難したりする。

第１部　基本トレーニング

２日目

連体修飾

名詞の前にあってその名詞を修飾する「連体修飾（名詞修飾）」がきちんとわかることは、読解問題を解くときにとても大切です。読解文を読んでいて、連体修飾の文があったら、名詞を修飾している範囲がどこからどこまでなのかをいつも考えるようにしてください。

例：「私は、母が作ってくれた服を着た」

上の文で、「服」を修飾しているのは、どこからですか。

答：「母が」から

問題１

朝、玄関の新聞受けから新聞を取ってくるのは、長男の役目だった。しかしその日は長男が起きるよりも早く父親が起き、新聞を取ってきて、ざっと読んだあと、居間のテーブルの上に置いておいた。

１時間ほどたって、長男が、テーブルの上に置いてあった新聞を手に取った。「これ、いつの新聞？」長男は不思議そうに、そばにいる母親に聞いた。

【問１】　「新聞」を修飾しているのはどこからですか。

① １時間ほどたって～
② 長男が～
③ テーブルの上に～
④ 置いてあった～

【問２】　新聞を置いた人はだれですか。

① 長男　　② 父親　　③ 母親

問題２

何も言われなければ飲まないだろうに、「酒を飲んではいけない」と言われるとつい飲みたくなる。「見てはいけない」と言われると見たくなる、「言ってはいけない」と言われると言いたくなる、というのが人間の心理というものだ。先日、「読んではいけない本」と題した文章を載せたブックガイドを見つけた。そういう心理を利用したブックガイドだろうかと思ったが、少し違う。

【問１】　「ブックガイド」を修飾しているのはどこからですか。

① 先日～
②「読んではいけない本」～
③ 題した～
④ 文章を載せた～

【問２】　「そういう心理」とはどんな心理ですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿という心理

問題３

アメリカで起きた同時多発テロ事件は、ニューヨークで暮らすキャリア女性たちの生き方にも影響を与えた。それまで仕事中心の生活を送ってきた彼女たちが、子供を産み、家庭を持つことに興味を覚えるようになったのだ。同年代のビジネスマンにも多くの被害者が出たテロ事件後、バリバリ仕事をこなす女性たちの間で、仕事だけでいいのだろうか、夫と子供を持って家庭を築くべきなのではないかという気持ちが芽生えたという。

【問１】　「女性たち」を修飾しているのはどこからですか。

① 同年代の～
② 多くの被害者～
③ テロ事件後～
④ バリバリ仕事を～

【問２】　「気持ち」というのはどんな気持ちですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿という気持ち

３日目

文の骨組み

長い文を骨組み（ほねぐ）みだけにする練習をしましょう。
例えば、次の文を骨組みだけにすると、どうなりますか。
「私が小さいころ通った学校は、桜の木がある広い校庭と、木でできた温かい色の校舎（こうしゃ）が自慢（じまん）だった。」
骨組み：「学校は　校庭と　校舎が　自慢だった。」

問題１

SF小説が大好きな彼は、短いSFがたくさん載（の）っている雑誌を、家の近くの小さい本屋で毎月買っている。

骨組み：「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。」

問題２

全社的な環境への取り組みが企業の評価を左右する現代は、環境を守るための手段を考え実行している企業が、社会の信頼を得る。

骨組み：「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。」

問題３

企業の就職人気ランキングというのがある。しかし、一流といわれる会社のどこが優れているのか、そこで働く人たちの考え方はどうかといった生の情報は、ランキングに並ぶ数字だけでは見えてこない。

アンダーラインの文の骨組み：
「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。」

問題４

（新聞記事）
日本の漫画やロックが大好きなパリ郊外に住む16歳の少女２人があこがれの日本目指して家出したが、鉄道を乗り継いでたどり着いたポーランドで警察に保護された。

骨組み：「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。」

もう一つ、やってみましょう。「だれが、どうすると、何が、どうなる」という骨組みを取り出してください。
「若い人たちが自分たちの力で何かを変えようと思い始めると、社会全体が自然に望ましい方向に向かっていく。」

骨組み：「若い人たちが　思い始めると　社会全体が　向かっていく。」

上の例のとおりにやってみてください。

問題５

若者のファッションを見て、だれもが同じような服装をしているということを、中年以上の大人はだれでも感じたことがあるだろう。しかし若者たちは、自分は個性的だと思っているのだ。
一人一人が「個性的な人間」になろうと、ユニークな服装をし始めると、本人は気づかないかもしれないが、外からは似たようなファッションに見えてくる。

アンダーラインの文の骨組み：
「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。」

4日目

中身は何か

「～と言った」「～そうだ」「～らしい」「～とのことだ」などの文では、「～」の内容がどこから始まるのか、ということが大切です。長い文でも、このようなところに気をつけて読めば、わかりやすくなります。つまり、文の構造がどうなっているかを正確に読み取ったほうがいいということです。ここでは、その練習をしましょう。

問題 1

気象用語に「ホワイトアウト」というのがある。南極観測の越冬隊に参加した人から教わったが、晴れてはいるが、薄い雲が上空にあるようなときに、このホワイトアウト現象が起きるそうだ。太陽の光が上空の雲に乱反射し、また下にある雪にも乱反射する。それで、あたり一面が「光」になってしまい、影がなくなる。

【問1】　「とき」とはどんなときですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿とき

【問2】　「そうだ」の内容を示すのはどこからですか。

① 南極観測の越冬隊に～
② 晴れてはいるが～
③ 薄い雲が上空に～
④ このホワイトアウト現象が～

【問3】　「ホワイトアウト」という現象を説明しているのはどこからどこまでですか。

□□□□□から□□□□□□まで

問題 2

政府は、06年版『情報通信白書』で、消費者の約6割がインターネットで事前に商品をチェックし、3割近くは注文もネットで行っているという調査結果を紹介した。インターネットが消費行動に大きな影響を与えている現状が指摘された。

【問】　「という」の内容はどこからですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿から

問題 3

私も、もう50歳になり、年齢を言うと「お若いですね」とお世辞を言われるような年ごろになった。「若い」と言われて悪い気分ではないが、喜ぶようなことでもない。そのようなことを言われるのは、人々に私がもう若くないと見られ始めたということに過ぎないからである。

【問】　「という」の内容はどこからですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿から

問題 4

携帯電話が普及して、いつでもどこからでもかけられるようになり、とても便利になった。しかしその反面、公共のマナーが軽視されているように感じるし、公共の場での人と人との穏やかなふれあいもなくなっている。電車の中で携帯電話をかけている人が、隣にいた人にうるさいと言われてけんかになることがあるらしいが、これもそのことを表す一つの例である。

【問1】　「らしい」の内容はどこからですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿から

【問2】　「そのこと」というのは何ですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿こと

５日目

筆者の言いたいこと

このくらいの長さの文章では、筆者の言いたいことはたいてい一つです。何を言おうとしているのか、正確に読み取ってください。「〜ほうがいい」「〜と思う／考える」「〜べきだ」「〜のではない（だろう）か」などの表現があると、意見を言っていることが多いです。

問題１

英語を小学校から学ばせようという動きが広まっている。文部科学省は、英語教育を小学校の授業のひとつに位置付けようとする提言を発表した。目指すのは、子供の適応力を生かして英語に親しませ、積極的に対話する姿勢を育てることだ。国語を軽視しないように、日本語に対する関心と理解を深めさせるねらいもある。この提言が掲げた目標は悪くない。だからといって、今すぐ小学校から英語を必修にすべきではない。

学校で教える内容や教え方は、学校の工夫に任せてはどうだろう。低学年から英語を教えたい学校もあれば、国語や算数などの基礎教科に重点を置きたいところもあるはずだ。学校自身が責任をもって、自分の生徒に対するコースデザインを考え、提供し、常に点検することが必要なのである。

【問】　筆者は、文部科学省の提言に対してどのように言っていますか。

① 全面的に賛成である。
② 目的には賛成だが、実施の時期や方法は見直したほうがいい。
③ 目的には賛成だが、小学校からの英語教育には反対である。
④ 全面的に反対である。

問題２

私が高校３年生になったばかりのことだ。担任の先生が、新しいクラスの生徒20人を教室に集めて言った。「みんな、お弁当を出しなさい」。先生は、みんなのお弁当を大きな入れ物に入れて混ぜた。「ビビンバ」を作ったのだ。しかし、普通のビビンバとは違って、トンカツ、煮魚、ウィンナー、豆腐など、全然合わないと思われるものが混ざったので、私たちはすぐには食べる気にならなかった。ところが、食べてみるとすごくおいしくてびっくりした。そのとき、先生は何も言わなかったが、私たちは先生がなぜ私たちを教室に呼んだかがわかってきた。

高校３年生という大切な時期を迎えて、先生は私たちに何かを伝えたかったのだと思う。

【問】　この文章の筆者が言いたいことは何ですか。

① 先生が生徒に教えた教訓
② 混ぜるとおいしい料理の話
③ 高校の先生という仕事
④ 高校３年生という時期

問題３

交通事故、火事、災害、病気などといった不幸にあったときに、ある程度の金額のお金があればその不幸を何とか乗り越えることができる。そのために、多くの人が保険に入る。

では、保険というシステムが成り立つ大前提とは何だろうか。

事故や病気でけがをしたり死亡したりする可能性はだれにでもある。ただその可能性は決して大きくはない。実際に不幸にあう人の割合はわずかである。一方、「不幸にあったときに備えてお金を貯めておきたい」と考える人はおおぜいいる。そういう人が集まって少しずつお金を出しあうと、大きい額のお金が集まる。それで、不幸にあった少数の人は、かなりの金額がもらえることになる。

保険は、万が一の不幸にあったときに助けてくれる仕組みである。ただし、上に述べた大前提を忘れてはならない。（日本語能力試験類似問題）

【問】　「上に述べた大前提」とは何ですか。

① 不幸にあったときにお金が必要である。
② 不幸にあう可能性はだれにでもある。
③ 不幸にあう人の割合は少ない。
④ 不幸にあう人が少しずつお金を出しあう。

6日目

あとに続く内容

一般に、人は文章を読むとき、あとにどのような内容の文章が続くか予測しながら読んでいるといわれています。母語の文章を読む場合は、だれでも自然に行っていることですが、外国語の文章の読解では、少し訓練をしたほうがいいでしょう。筆者が言いたいことは何なのか読み取らなければなりません。特に最後の文を読んだとき、何が言いたいか理解することが大切です。

問題1

自分はどんな仕事に就くのか、どんな仕事が自分に合っているのか、若者ならだれでもそういうことを考える。しかし、大学生のうちに将来を見据えて知識やトレーニングを積んでいる人は多くない。どうやって生きていくのか、つまりどのような知識と技術で生活していくのか、若いうちに考えておく必要があるのではないか。

若者たちは、親や教師が勧める大学に入り、卒業後は自動的に会社や官庁などに入っていくのだ、と漠然と考えている印象がある。

【問】　このあとにどんな内容が続きますか。

① 大学卒業後、良い会社や官庁に入るにはどうすればいいか。
② 勧められて大学に入り自動的に就職するという考えは良くない。
③ 若者たちは決して自動的に会社や官庁に就職できるとは思っていない。

問題2

大学でも、学生による授業評価制度を導入する動きが始まっている。大学教員の授業が学生にとって興味を引く、わかりやすいものかどうか、学生に判断させるシステムである。これで評価が低いと、教員は職を失う可能性もゼロではない。学生がわかろうとわかるまいとただただしゃべりつづける教授とか、何十年も前の資料を使って授業をする教授などは、その講義スタイルを変える必要に迫られるだろう。そのこと自体は、歓迎すべきことである。ただ、「学生にとってわかりやすい授業を」という考えは、絶対必要なものなのだろうか。

私の考えでは、こうした新しい動きには、大学とは本来どういうところなのか、

という視点が欠けている。

【問】　このあとにどんな内容が続きますか。

① 授業スタイルに関係なく、学生自身が自分で興味を見つけるべきである。
② 本来、授業は、学生に興味を起こさせるものでなければならない。
③ 学生による授業評価制度のメリットとデメリットは何か。

問題3

野口英世（1876～1928）は、「黄熱病」という病気の研究で有名な学者である。東北地方の貧しい家に生まれ、苦労して医学の勉強をして実績を上げた。しかし、有名な大学を出ていなかったため、当時の日本では良い仕事に就くことができなかった。そこで、彼は可能性を求めてアメリカに留学した。アメリカでは研究が認められ、博士号を受け、ロックフェラー医学研究所の研究員になることができた。

【問】　下の文は、このあとに続く文の内容です。＿＿＿に入る言葉は何ですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿の医学界は学歴より実績を重視し、＿＿＿＿＿＿＿＿の医学界は実績より学歴を重視する。

第１部　基本トレーニング

７日目

心情の理解

「悲しい」「うれしい」「腹がたつ」などの心情を描いている文章の場合、そういう言葉をはっきり文字で書いてあるものは多くありません。多くの場合、読み手が筆者の心情を理解するように、状況を述べたり事実を語ったりします。ここでは、そのような文章に表れている心情を読み取るトレーニングをしましょう。

問題１

「狭い日本　そんなに急いでどこへ行く」という交通標語が、以前にあった。何年も前に聞いたのだが、今でも記憶にある。それだけうまくできているのだろう。確かにうなずける。日本は狭く、どんなに急いでも、行ける範囲には限界がある。だから、ゆっくり行こうではないか。

しかし私は忙しい。いつも急いでいる。朝出社したらメールのチェック、返信、連絡、クライアントとの打ち合わせ、数件取引先を回って会社に戻るともう暗い。その後、必要な資料を作ったりデータの整理をしたりする。日本は狭い？　それが何？

たとえだれに「そんなに急いで……」と言われても、これは私の仕事である。

【問】　筆者は「そんなに急いでどこへ行く」と言われた場合、どのように感じますか。

① そのとおりだ。ゆっくり行こう。
② 昔、そういう標語があったなあ。
③ 忙しいが少し休んだほうがいいかなあ。
④ 私には関係ない。

問題２

私が大学生だったころ、大学で行われる就職セミナーで強調されることはいつも同じ、「自分を知れ」「高望(たかのぞ)みするな」。自分の実力を棚(たな)に上げて「業界ナンバーワンの○○商社へ行きたい」「編集者になりたいから、★★出版社希望」「テレビ局か新聞社。マスコミ希望」などと、堂々と言う学生が大半(たいはん)だったからだ。

今は違う。今の若者は夢を語らない。失敗を恐れて、可能性が高いものから選ぶ。

高望みをしない代わりに、想像の域が狭い。したがって目標も低い。「これくらいで幸せとしよう」と妥協(だきょう)する方法を、無意識のうちに選ぶ。

【問】　筆者は今の若者に対してどのように感じていますか。

① 自分をよく知っていて頼もしい。
② 大企業やマスコミにばかり行きたがらなくて好感が持てる。
③ 堂々としていなくて頼りない。
④ 挑戦する気持ちがないことが不満だ。

問題３

その子犬と出会ったのは１年前だ。ぼくは、友達の家に遊びに行って、うちへ帰る途中だった。子犬は、電柱の下に置かれた段ボール箱に入れられて、クーンクーンとないていた。だれかに捨てられたのだ。ちょうどその日、友達の家で飼っている犬を見せられたばかりだったぼくは、その子犬を抱き上げて、もう「ポチ、ポチ」と呼んでいた。

※ポチ：犬によくつける名前

【問１】　「友達の家で飼っている犬を見せられたばかりだったぼく」はどんな気持ちですか。

① なつかしい
② おそろしい
③ うらやましい
④ そうぞうしい

【問２】　「もう『ポチ、ポチ』と呼んでいた」ときの筆者はどんな気持ちですか。

① この犬は捨てられて、かわいそうだ。
② この犬も友達の家に連れて行こう。
③ 抱いて名前を呼んでやれば、なかないだろう。
④ 自分の家で飼うことにしよう。

８日目

言葉の組み合わせを問う問題

説明文の中には、二つのことを比較しながら説明するものがあります。そのような場合、（　A　）（　B　）の組み合わせとして正しいものはどれか、というタイプの問題が出ることが多いです。このタイプの問題を解くときは、二つのことをどのように説明しているのか、説明を正確に読み取ることが必要です。

問題１

（4日目の問題１の文章とその続き）

気象用語に「ホワイトアウト」というのがある。南極観測の越冬隊に参加した人から教わったが、晴れてはいるが、薄い雲が上空にあるようなときに、このホワイトアウト現象が起きるそうだ。太陽の光が上空の雲に乱反射し、また下にある雪にも乱反射する。それで、あたり一面が「光」になってしまい、影がなくなる。

そうすると、方向も距離もわからなくなり、自分がどこにいるか、どの方向に向かって歩いているのか、まったくわからなくなるのである。こういうときによくクレバス（氷河や雪渓の割れ目）に落ち込んで死ぬ人がいるという。

つまり、わたしたちは（光／影）があるから物が見えるのである。（光／影）がないと物は見えないが、（光／影）ばかりになってしまっても物は見えない。「光」と「影」があってはじめて物が見えるのだ。

【問】　文中の（光／影）の部分は、（　　　）の中のどちらか正しいものを選んでください。

問題２

島に住んでいる動物と大陸に住んでいる動物とでは、大きさに違いがあるそうだ。例えばゾウのような大きい動物の場合、島に住んでいるゾウは大陸に住んでいるゾウよりもサイズが小さい。島は大陸に比べて面積も小さいし食べ物も少ないから、当然のことだろうと思う。ところが、ネズミやウサギのような小さいサイズの動物、逆になるというから話はややこしい。島に住んでいるネズミは、大陸に住んでるネズミより（小さい／大きい）のである。

【問】　文中の（小さい／大きい）の部分は、（　　　）の中のどちらか正しいものを選んでください。

問題３

「流通」という産業は、都市にとって非常に大切なものです。例えば食物の場合、食物を手に入れることができる場所と食物が必要な場所とは異なっているのが、都市においては普通です。ですから、効率よく、合理的に、食物を運ぶことが必要になるのです。災害にあった地域への援助物資も、他国からたくさん届いたものをきちんと運べるかどうかでその価値が決まるのです。社会活動は流通が支えているといっても過言ではありません。

このような関係は、人間にたとえることができます。すなわち、血液が流れなければ人間は生きることができないのですから、（　A　）を人間の体に、（　B　）を血液の流れにたとえられます。

（日本語能力試験類似問題）

【問】　（　A　）（　B　）に入る言葉の組み合わせとして、適当なものはどれですか。

①Ａ：都市　　Ｂ：食物
②Ａ：都市　　Ｂ：流通
③Ａ：流通　　Ｂ：食物
④Ａ：流通　　Ｂ：都市

９日目

正しい順序に並べる

順序を正しくする問題は、出ることも出ないこともありますが、読解力をつけるためには大切なトレーニングです。まず、次の文を正しい順序になるように（　）に番号を入れてみましょう。接続詞や理由を表す文末表現にも注意が必要です。

問題１

（１）最近はコンビニのお弁当に人気が集まっている。
（　）ところが、その舞台裏の話を聞いてショックを受けた。
（　）やっぱり料理は自分で作るに越したことはない。
（　）ということは私は添加物まみれになっているのか。
（　）値段も手ごろ、種類も多く、ヘルシー志向の人が喜びそうなメニューが並んでいるからだ。
（　）それらの食品には変質を防ぐためにさまざまな添加物が使われているというのだ。

問題２

ある人が「おとうさん、『かわいい子には旅をさせよ』っていうでしょう。旅行に行くから、お金、ちょうだい」とお嬢さんに言われ、びっくりしたという話を読んだことがある。現代人にとって、旅は楽しいものである。しかし、［　　A　　］。だからこの言葉は、子供がかわいければ、あえて苦労をさせろということだ。ヨーロッパでは刑罰の一つでもあったらしい。［　　B　　］。つまり、［　　C　　］。時代とともに言葉の持つニュアンスは変わっていく。

【問】　文中の空欄Ａ・Ｂ・Ｃには下の①・②・③のどの文が入るでしょうか。

① フランス語の「働く・苦役」を意味するトラバイユと英語の「旅行」を意味するトラベルは語源は一緒だそうだ
② 昔の人にとって旅はまったく違うものだった。命の危険を伴うものだったのだ
③ 昔は旅をすることは苦役に等しかったのだ

問題３

携帯電話は今や若者だけじゃなく、多くの人の必需品となってきた。これ一つで何でもできてしまうといっても過言ではないくらいの機能もそろっている。本当に便利なものである。

［　　A　　］
［　　B　　］
［　　C　　］

【問】　文中の空欄Ａ・Ｂ・Ｃには下の①・②・③のどの文が入るでしょうか。

① しかし、本当にそうなのだろうか。外でも連絡がとれるということで、約束の時間を守らなきゃという気持ちが弱くなった。特に用もないのに無駄に長電話をする。休暇中にも仕事の電話が遠慮会釈なく入ってきて、心からリラックスできない。
② 最近私は携帯電話に頼らずに生活していたころが懐かしくなることがある。
③ おかげで、約束の時間に遅れそうになっても相手と連絡がとれる、相手の家族に遠慮することなく真夜中でも電話ができる、電車の中でもメールやゲームで時間つぶしができる。こうして考えるといいことずくめだ。

Ａ（　　）→　Ｂ（　　）→　Ｃ（　　）

第１部　基本トレーニング

10日目

手紙、メールを読む

手紙やメールを読むのは、発信者と受信者の関係や実際にあった出来事が、文章の中に隠されていることが多いので、意外に難しいと思われます。文章そのものはやさしいのですが、事実関係を読み取るのはそれほどやさしくありません。気をつけて読んでください。

問題１

田中太郎さま

毎日暑い日が続いておりますが、その後お変わりありませんか。

さて、先日はすっかりお世話になり、ありがとうございました。おかげさまで短い時間でたくさんのすばらしい所を見ることができ、いい思い出ができました。心から感謝しています。

今度はぜひこちらにいらしてください。いろいろご案内します。それから、海が近いので、魚も最高ですよ。

では、またお目にかかれる日を楽しみにしております。どうぞお元気で。

川村花子

【問】　これは何のために書いた手紙ですか。

① 川村さんが田中さんの自宅に招待してもらったお礼
② 川村さんが田中さんに観光案内してもらったお礼
③ 川村さんが田中さんを観光案内する招待状
④ 川村さんが田中さんを旅行に誘う手紙

問題２

（Eメール）

件名：先日の件

高橋さま

先日お話しした新製品の件ですが、ご検討いただけたでしょうか。ご使用いただいている従来型と比べますと、ずっと使いやすくなっていますし、電気使用量も以前の半分に抑えられています。ご連絡いただければ、貴社に伺って詳しい説明をいたします。

ぜひお試しくださいますよう、お願い申し上げます。

〇〇株式会社営業本部
担当　木下

【問】　メールの内容と合っているものはどれですか。

① 木下さんは高橋さんの会社へ行って新製品の詳しい説明をしたいと思っている。
② 木下さんは高橋さんに今まで自社の製品を使ってもらったことがない。
③ 高橋さんは木下さんの会社の製品を使うことを拒否している。
④ 高橋さんは木下さんに自社の新製品を使ってもらいたいと思っている。

問題３

（投書）

この間電車に乗ったら、いわゆる茶髪の男の子が席を譲ってくれたんです。最近は優先席にも若い人が座っていることが多く、いつも期待はせずに乗っています。この男の子は決してまじめには見えませんでしたが、心は優しいのでしょうね。たとえ一瞬でも見かけで人を判断してしまった自分が恥ずかしくなりました。

【問１】　「期待はせず」とありますが、何を期待していないのでしょうか。

① 優先席が空いていること
② 若い人が座っていること
③ 男の子がまじめに見えること
④ 席を譲ってくれること

【問２】　この投書を書いた人はどんな人でしょうか。

① 若い人　　② 中年の人　　③ 年をとった人

第１部　基本トレーニング

11日目

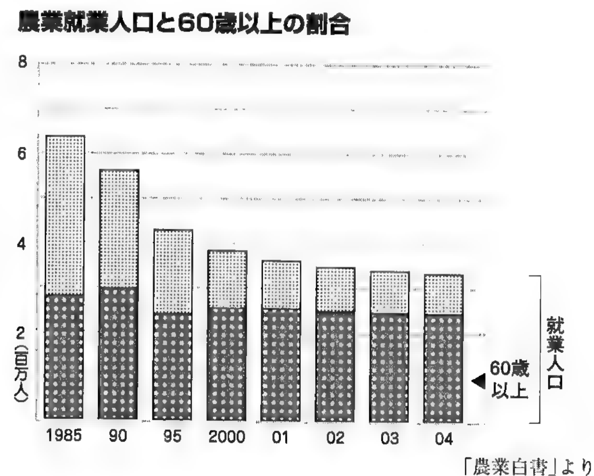
グラフの問題

グラフの問題は必ず一つ出ますから、練習しておきましょう。問題の内容は、グラフが読めれば決して難しくありません。ただ、よく使われる語彙(ごい)をチェックしておいたほうがいいでしょう。

・増える／減る　・上がる／下がる　・高い／低い　・上回る(うわまわ)／下回る
・横ばいである（変化がない）
・ピーク（最も数値が高いところ）に達する
・〇〇の中で、××の占める割合　・率（%）
・～に次いで
　など

問題１

次のグラフは、日本の農業に従事している人の数とそれにおける60歳以上の人の数の割合を示している。



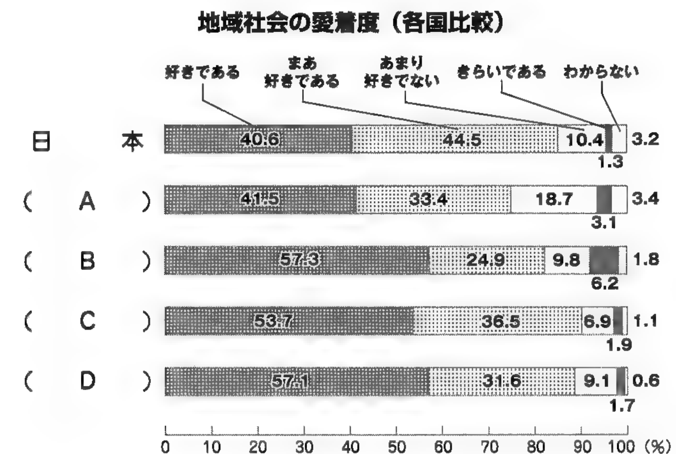
「農業白書」より

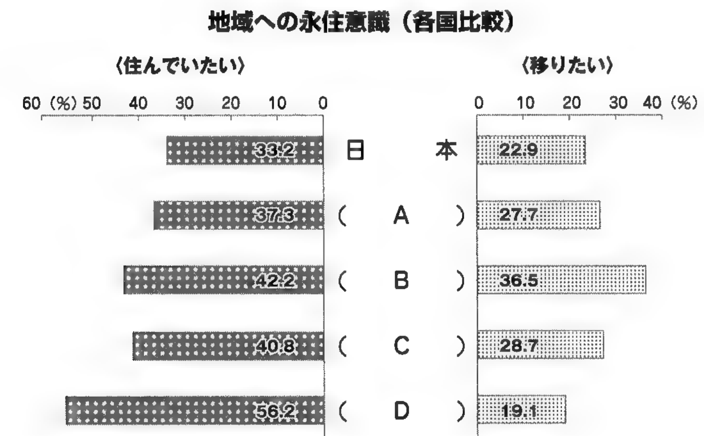
【問】　このグラフからいえることは次のどれですか。

①農業従事者の中で、60歳以上の人の占める割合は少しずつ増えている。
②農業従事者が減るにつれて、60歳以上の従事者も減っている。
③農業従事者が減るにつれて、60歳以上の従事者は反対に増えている。
④農業従事者はほかの仕事についている人たちに比べ、長生きである。

問題２

次のグラフは、現在住んでいる地域への愛着度、および永住意識を国別に表している。「好きである」「まあ好きである」を合わせた愛着度が最も高いのはスウェーデン、次いでドイツである。また、永住意識に関しては、いずれの国においても「住んでいたい」が「移りたい」を上回るが、「移りたい」が最も高いのはアメリカである。





【問】　（A）（B）（C）（D）に入る国名の組み合わせとして、適当なものはどれですか。

①A：アメリカ　B：韓国　C：スウェーデン　D：ドイツ
②A：韓国　B：アメリカ　C：スウェーデン　D：ドイツ
③A：韓国　B：ドイツ　C：スウェーデン　D：アメリカ
④A：スウェーデン　B：ドイツ　C：アメリカ　D：韓国

第2部

模擬問題で練習

12日目～16日目	(5日間)	短文読解2級
17日目～21日目	(5日間)	短文読解1級
22日目～24日目	(3日間)	中文読解2級
25日目～27日目	(3日間)	中文読解1級
28日目～33日目	(6日間)	長文読解2級
34日目～40日目	(7日間)	長文読解1級

第２部　模擬問題で練習

12日目

短文読解２級

問題１

東京のあるデパートの一角に、自然の素材から生み出された衣類やアクセサリーが並べられている。素朴さと若者の感性を生かしたデザインで売れ行きもなかなかいいらしい。これは、島根県の山間の村に本社のある会社の製品で、田舎暮らしから生まれたものばかりだ。最近は田舎暮らしに憧れる人も多いが、田舎ならではのものを都会に発信していくという今までとは逆の発想が成功に導いたようだ。

【問】　どうして「今までとは逆の発想」と言っているのか。

1. ファッションは都会で生まれて田舎に伝えられるものだったから
2. 田舎暮らしに憧れる人は、以前はあまりいなかったから
3. 素朴なデザインは都会では受け入れられなかったから
4. 会社の本社は都会にあるのが普通で田舎にはなかったから

問題２

このマンションの２階の住人は60代のご夫婦で、静かなのが気に入ってここに越してきた。ところが、すぐ上の階に、小さい子供が３人いる家族が引っ越してきてからは……。子供は部屋で大騒ぎ、母親の怒鳴り声が響く。その上何日かに１回は近くの子供たちと母親がそこに集まってくる。大家さんに頼んで「もう少し静かにしていただけませんか」と言ってもらったけれども、何の効果もない。２人はまた引っ越しを考えているそうだ。

【問】　だれがだれに「もう少し静かにしていただけませんか」と言ったのか。

1. 母親が子供に
2. 大家が３階の人に
3. ２階の人が３階の人に
4. ２階の人が大家に

問題３

高校時代の仲間が久しぶりに集まった。社会的にも認められ、一番多忙な日々を送っているはずのＹ子が、一番時間的にも余裕を持ち、プライベートな時間を楽しんでいるように見えた。「時間の使い方がへたな人間ほど、まずその短さについて不満を言う」という言葉を聞いたことがある。私などは、「忙しい、忙しい」と言いながら、大したことはしていない。能力のある人というのは、（　　　）なのだ。

【問】　（　　　）に入る文として、最も適当なものはどれか。

1. プライベートな時間を楽しむ人
2. 時間について満足している人
3. 時間の使い方が上手な人
4. 自由時間がたくさんある人

問題４

今、未婚化が進んでいるという。20代後半で結婚していない人の割合は、男性で69％、女性で54％という調査結果がある。結婚を望まない人が増えているのだろうか。ある調査によると、18歳から34歳の結婚していない人のうち、「一生結婚するつもりはない」と答えたのは、男女とも５％程度で、９割近くが「いずれ結婚するつもり」と答えている。

【問】　本文の内容と合っているものはどれか。

1. 20代後半では、半数以上の男女が結婚していない。
2. 男女とも５％の人が一生結婚しない。
3. 34歳までには９割近くの人が結婚する。
4. 男女とも結婚を望まない人が半数以上いる。

13日目

短文読解２級

問題５

人間とは不思議なものだ。いつでもいいと言われると、頼まれたことさえ忘れてしまうこともあるのに、大至急と言われると、何とか間に合わせようと必死になる。Aさんは音楽教室でピアノを教えている。生徒の発表会での講師演奏を頼まれると、レパートリーの中に適当な曲がなくても引き受ける。そして、短い期間に猛練習して本番に臨む。普段(ふだん)は教えることに時間を取られ、つい練習をなまけてしまうので、わざと自分にプレッシャーをかけるのだそうだ。火事の時には普段持てない物まで持って逃げることができるというが、それに通ずるものがあるような気がした。

【問】　なぜ「人間とは不思議なものだ」と言っているのか。

1. いつでもいいと言って仕事を頼むことがあるから
2. 必死になれば、できそうもないこともできるから
3. プレッシャーをかけられると練習をなまけてしまうから
4. 頼まれたことはどんなときも必死でやろうと思うから

問題６

今、ある日本語が世界語になろうとしています。「もったいない」という言葉です。ケニアの環境副大臣でノーベル賞受賞者のワンガリ・マータイさんによると、環境保護に必要な3R(注)を一言でいうことのできる言葉は、世界広しといえども、これ以外には見つからないのだそうです。昔の日本人は「もったいないから」と言って物を簡単に捨てることはしませんでした。今の私たちはどうでしょうか。先祖(せんぞ)から受け継(つ)いだこの言葉をしっかりと胸に刻みつける必要があるようです。

（注）3R：Reduce（ごみの減量）Reuse（再利用）Recycle（再資源化）。循環型(じゅんかんがた)社会を実現するために必要な、三つの要素のこと

【問】　「先祖(せんぞ)から受け継(つ)いだこの言葉をしっかりと胸に刻みつける必要があるようです」とあるが、これはどういう気持ちを表しているのか。

1. この言葉を世界に広げなければいけない。
2. 物を大切にする心を持たなければいけない。
3. 環境保護を世界に広めなければいけない。
4. 昔のような生活に戻らなければいけない。

問題７

妻：田中さんの奥さん、息子さんたちが独立しちゃって、寂しいって。
夫：２人とも？　いいなあ。うちも早くそうなってくれないかなあ。
妻：うちはまだまだでしょう。あと10年はだめね。卒業して就職して、早くお嫁さんもらってくれればね。でもそうなったら、あなた、寂しいんじゃない。
夫：そんなことないよ。また２人になったら、……そうだ、世界一周旅行っていうのはどうだい。
妻：そうね。そのころになったら、あなたも定年だし。

【問】　何が「だめ」だと言っているのか。

1. 息子の独立
2. 息子の卒業
3. 息子の就職
4. 世界一周旅行

14日目

短文読解2級

問題8

久しぶりに母の生まれた町を訪ねて驚いた。いや、驚いたというより、(　　　)と言ったほうがいいかもしれない。かつての静かな趣のある古い城下町には観光客があふれ、土産物屋とこの地独特のそばを食べさせる店が乱立し、そして母の生家のあとには、周りとは妙に不釣り合いな家が建てられていた。

【問】　(　　　)に入る言葉として、適当なものはどれか。

1. どっきりした
2. すっきりした
3. びっくりした
4. がっかりした

問題9

新聞とともにやってくる膨大な量のチラシ、その中でも特に目につくのがマンションの広告である。私の家の周りでも、古い建物は次から次へとマンションに姿を変えていく。おしゃれなマンションができれば、街並みもおしゃれになる。だから今はいい。しかし、このマンションが老朽化したときには……。ヨーロッパの石の建物のように何百年も現役でいることができるのだろうか。

【問】　筆者の気持ちとして、適当なものはどれか。

1. おしゃれな新しいマンションができて喜んでいる。
2. マンションが古くなったときのことを心配している。
3. マンションのチラシがたくさん入ってきて困っている。
4. 老朽化した建物を新しく建て直すことを喜んでいる。

問題10

戦後間もないころ、14歳で作業用手袋が簡単に縫えるミシンを考えた少年がいた。ある日、その少年の家に新聞の勧誘の男が現れた。その男は、少年の名前を見て、「君は将来有望だ。ただ、36歳の時が危ない。それを切り抜ければ大成功する。新聞はとらなくていいから、その分を毎月貯金しなさい」と言って帰っていったという。数年後、彼が新しい手袋の織機を考え特許を申請する時、その貯金が役に立った。その後、自分の会社を立ち上げ、36歳の時には会社倒産の危機に見舞われたが、新しい発明でうまく乗り越えて、今や世界の繊維業界に知らぬものはいないほどの企業に成長した。もしあの時、(　　　)。

【問1】　(　　　)に入る文として、適当なものはどれか。

1. あの男の言葉に従わなかったら、今のような成功はなかっただろう
2. あの男の言葉に従っていたら、今よりもっと成功していただろう
3. あの男の言葉に従わなかったら、成功していただろう
4. あの男の言葉に従っていたら、今のような成功はなかっただろう

【問2】　本文の内容に合っているのはどれか。

1. 少年は14歳の時、特許の申請をした。
2. 36歳の時、彼の会社は一度倒産した。
3. 少年は新聞をとらずにそのお金を貯金した。
4. 彼の会社は今でも世界に名前を知られていない。

第2部　模擬問題で練習

15日目

短文読解2級

問題 11

母が作ってくれたお弁当を思い出しながら、子供の遠足のお弁当を作る。あのころは今のように便利なお弁当用冷凍食品もなく、すべて手作りだった。色合(いろあ)いもきれいにうまく取り合わせてあって、友達にもうらやましがられたものだ。私もなるべくそれに近いものを作ろうとがんばっている。

【問】「お弁当を作る」のはだれか。

1. 母
2. 子供
3. 友達
4. 私

問題 12

先日、久しぶりに80歳の母と昔のアルバムを見ていた。20年以上も前の、私の娘の赤ん坊のときや、親類の結婚式でみんなが集まったときの写真などだ。

「わあ、若いなあ①、何歳のときなの」と母に聞いた。ちょうど私と同じ50代半ばのころだ。私はそのころの母の顔をあまり覚えていない。しかし、写真を見て気づいた。今の私がそこにいるかのように母が笑っている②。自分では両親のどちらにも似ていないと思っていたのに、写真は正直だ。

【問1】①「わあ、若いなあ」の、「若い」のはだれか。

1. 私
2. 母
3. 父
4. 親類のみんな

【問2】②「今の私がそこにいるかのように母が笑っている」というのはどういうことか。

1. 実際にはいない私が一緒に写っているように母が笑っている。
2. 母が、写真を見ている私を見て、面白そうに笑っている。
3. 今はじめて余裕ができて、写真の中の笑っている母を見た。
4. 写真の中で笑っている母は、ちょうど今の私とそっくりだ。

問題 13

名将といわれたプロ野球の元監督が、叱(しか)ると怒るとは違う、と言っていた。叱るには愛情があるが、怒るにあるのは感情だというのだ。ミスは責(せ)めない。自分が選手を叱るのは、真面目(まじめ)さが足りない時だと。なるほどと思った。親は子供が言うことをきかないと、つい感情的になることがあるが、そんな時も（　A　）のではなく（　B　）ようにしなければいけないのだ。

【問1】「なるほどと思った」とあるが、だれがそう思ったのか。

1. 元監督　2. 親　3. 子供　4. 筆者

【問2】（　A　）（　B　）に入る言葉の組み合わせとして、適当なものはどれか。

1. A：怒る　B：叱る
2. A：叱る　B：怒る
3. A：怒る　B：叱らない
4. A：怒らない　B：叱らない

16日目

短文読解２級

問題 14

私は重度の方向音痴(ほうこうおんち)である。方向感覚がないといってもいいほどだ。突然、進むべき方角と正反対のほうへ歩きだしてみんなを驚かせることも少なくない。

最近、学習障害という言葉をよく耳にするが、方向音痴も学習障害の一種だそうだ。障害があってもなんとかみんなと一緒にやっていけるのは、現代社会には道路や信号、建物といった、方向を判断するときの手がかりになるものがたくさんあるからだという。これが、アフリカの大草原だったり、砂漠(さばく)だったりしたら、たちまち①生きていくことは難しくなるだろう。

息子が２歳ぐらいのとき、公園へ遊びに行った。上の子供たちと一緒に遊ばせておいたが、突然「おかあちゃーん」と呼びながら、とんでもない方角へと全速力で走っていくではないか。どこへ行っちゃうの？　と思った瞬間、ああそうか、と納得した。②やはり私の息子だ。

【問１】　①「生きていくことは難しくなるだろう」とあるのはなぜか。

1. 大草原や砂漠は広すぎるから
2. 大草原や砂漠では水が手に入りにくいから
3. 大草原や砂漠では食物が手に入りにくいから
4. 大草原や砂漠には目印になるものがないから

【問２】　②「やはり私の息子だ」とあるが、どういうことか。

1. 方向音痴が息子に遺伝しているということ
2. 走る姿が自分にそっくりだということ
3. 自分をおかあちゃんと呼んでいるということ
4. はじめは違うと思ったが、やはり自分の息子だったということ

問題 15

子どもはごっこ遊びが大好きだ。例えば「お母さんごっこ」なら、お母さんになったり、子どもになったり、赤ちゃんになったりして、グループで遊ぶ遊びである。お母さんになりたがる子もいれば、お父さんになりたがる子もいる。また、自分に妹や弟が生まれると、赤ちゃんになりたがる子どもも多い。母親や父親が赤ちゃんをかわいがるのを見て、うらやましくて、自分が①その役割をとってその気分を味わうのであろう。

ところが最近、ペットになりたがる子どもが多いらしい。ある保育園で、自分の子どもが首に縄(なわ)をつけて、「ワンワン」などとやっているのをたまたま見た母親が「子どもの虐待(ぎゃくたい)だ」と言って怒ったそうだが、「どういうわけか、お宅のお子さんはペットになりたがるんです」という保育士の説明を聞いて、②ショックを受けたという。

【問１】　①「その役割」とあるが、どの役割か。

1. 母親
2. 父親
3. 赤ちゃん
4. 自分

（1〜4）の役割

【問２】　②「ショックを受けた」とあるが、それはなぜか。

子どもが（1〜4）と思っていることを知って

1. ペットになりたがるほどかわいい
2. 母親よりペットのほうが大事だ
3. 犬のまねをして遊ぶのが楽しい
4. 自分よりペットのほうが大事にされている

17日目

短文読解１級

問題１

普通わたしたちは自分のことを「日本人」と規定している。しかし日本人としてのわたしたちとは、具体的にはどういう民族なのだろうか。どこの国にかぎらず、自分たちの民族的性格や特徴は案外知らないものだ。何かを知るということは、その「何か」を「他」から識別し、取り出すことでもある。まず「他」を知らなければ「何か」を識別することはできない。わたしたち自身を知るためには、（　　　）。

（本多勝一「民族と文化」『国語３』光村図書による）

【問】（　　　）に入る文として、適当なものはどれか。

1. 他民族を知ることがその第一歩なのだ。
2. 自分の民族的特徴や性格を知っておくべきだ。
3. 民族の伝統を重んじなければならない。
4. 他民族からの影響について調べなければならない。

問題２

どの時代も若者の行動は大人たちの目には奇異(きい)に映り、批判の対象とされる。「今時(いまどき)の若者は……」と非難する側にいる人たちも、かつては同じ言葉で非難されてきた人たちだ。以前の若者は社会に出て自然にそのシステムを身につけていった。しかし、今の働かない若者たちに関しては、自然に任せておくわけにはいかない。働かなければ食べられなかった時代には、こういうことはなかった。豊かになった親たちの甘やかしも一因(いちいん)だろう。こういう若者たちの支援は、まず親から引き離すことから始まるような気がする。

【問】「こういうこと」とは何のことか。

1. 親が子供を甘やかすこと
2. 働こうとしない若者がいること
3. 働かなければ食べられないこと
4. 若者たちを自然に任せておくこと

問題３

ある本に、「恋」は脳のどこでするのか、について書かれてあった。大変興味深いテーマなので、大いに期待して読んでみた。すると、脳の中の「扁桃体(へんとうたい)」という部分が重要な役割を果たしており、好みの異性に会ったときの感情が扁桃体から「視床下部(ししょうかぶ)」というところへ送られ、性欲を起こさせるという。脳の「視床下部」というところは本能の司令塔であり、性行動の中枢(ちゅうすう)(注)となるいくつかの神経核が備わっているということだ。

これを読むかぎり、「恋」とは、本能の司令によって異性に対して性欲を起こすこと、ということになる。なんだ、そんなことなのか。人間の脳だから、何か神秘的な作用があって、「恋」に落ちさせるのかと思ったが。

（注）中枢(ちゅうすう)：主要な部分

【問】「なんだ、そんなことなのか」とあるが、筆者は何が言いたいのか。

1. なるほど、人間の脳はよくできている。
2. そうか、「恋」というものは複雑なのだ。
3. 「恋」とは何なんだろう。
4. ずいぶん単純なんだなあ。

18日目

短文読解１級

問題 4

日本は長い間、学歴が重んじられる社会だった。そのため、子供たちは激しい受験戦争に巻き込まれ、いろいろな社会問題を生んだ。これではいけない、ということになり、経済界は学歴に偏(かたよ)らない採用基準の多様化をはかり、学校には「ゆとり教育」(注)が導入された。それとともに、個性の尊重が唱(とな)えられ、子供に苦しい思いをさせてはいけないというような考え方が広まり、そしてその「効果」が現れた。子供たちの学力は低下し、努力することに価値を見いださない傾向が強まり、新たな社会問題を生んだ。先を見通す鋭い目がなければ、改革は改悪になってしまう。

(注) ゆとり教育：学習時間や内容を減らし、子供たちに余裕を持たせて創造力を養おうという教育

【問】「効果」の内容として本文と合っているのはどれか。

1. 個性が尊重されるようになったこと
2. 子供たちが苦しい思いをしなくてもよくなったこと
3. 企業が学歴に偏らない採用をするようになったこと
4. 子供たちの学力低下という社会問題を生んだこと

問題 5

個人情報がきちんと保護されるように、個人情報保護法(こじんじょうほうほごほう)が施行(しこう)された。が、学校などではさまざまな不都合が生じていると聞く。承諾(しょうだく)を得ない限り卒業アルバムが作れない、緊急連絡網が作れない、子供たちの作品を展示するにも名前を入れられない、などなど。子供が危険にさらされる事件が多発している昨今(さっこん)、お互い情報を共有していないと、子供を守れない時もある。子供を守るために地域の結びつきが重要視されているのに、これでは逆行(ぎゃっこう)だ。

【問】何に対して「逆行だ」と言っているのか。

1. 学校との結びつきを深める方向
2. 個人情報を保護する方向
3. 地域の結びつきを深める方向
4. 法律を守る方向

問題 6

ある学者が次のような実験をした。3歳の子どもたちに次のような人形劇を見せるのである。はじめに男の子がボールで遊んでいる。遊びにあきたその子どもは、ボールを箱の中に入れて、部屋を出て行く。そこへ女の子が来て、さっきの男の子が箱に入れたボールを出して遊ぶ。そのあと、箱のとなりの、かごの中にボールを入れて部屋を出て行く。さて、そこへはじめの男の子が戻ってくる。というものだ。そこで、3歳の子どもたちに「男の子はボールをとろうとしてどこを探すでしょうか？」という質問をすると、ほとんどの子どもは「かごの中」と答えるのだそうだ。4歳以上になると、ほとんどの子どもが「箱の中」と答えるという。

【問】この実験の結果からわかることはどれか。

1. 3歳の子どもは、男の子の考えていることがわかる。
2. 3歳の子どもは、女の子がしたことをよく見ていない。
3. 4歳の子どもは、男の子の考えていることがわかる。
4. 4歳の子どもは、ボールは箱の中に入っていると思っている。

第2部　模擬問題で練習

19日目

短文読解1級

問題7

小児がんの子どもたちの病室に入るとき、母親たちはみな笑顔の女優になるという。母親がメソメソしていたら、病気と闘っている子どもの心を支えることはできないからだ。大切な子どもたちの命を守るため、お母さんたちは命がけで演じる。

そして、幸いにも子どもが元気に退院することができたら、笑顔の女優にカーテンコールも再演もないことを祈るのである。

【問1】　①「笑顔の女優になる」の説明として、最も適当なものはどれか。

1. 笑顔ではだれにも負けない女優になる。
2. 悲しい心をかくして笑顔をつくる。
3. 子どものために必死に女優として働く。
4. 演じているときは、悲しみを見せない女優になる。

【問2】　②「カーテンコールも再演もない」とはどういうことか。

1. 二度と女優の仕事をしないということ
2. 病気のせいで女優の仕事ができないということ
3. 病院ではもう笑いたくないということ
4. 病気が再発しないということ

問題8

こんな話があるそうだ。漁師たちが海に出て魚をとると、それを船の中の生け簀(注)に入れて生かしたまま港へ運ぶわけだが、その時、わざと、とった魚の天敵のような魚を数匹投げ込んでおくのだそうだ。そんなことをしたら、せっかくとった魚が食べられてしまうのではないか、と思うのだが、実はそうではないという。同じ魚ばかりだと、魚は緊張感を失って、港に着くまでの間に生け簀の中で元気がなくなってしまうのだという。ところが、敵意を感じる魚がまじっていると、いつ自分が食われてしまうかと緊張するためか、港まで、海にいるときと同じような元気を保つのだそうだ。

この話をヒントにして、ある会社の社長は新入社員を採用するとき、わざと（　②　）人間を数名採用するということだ。

（注）生け簀：とった魚を生きたまま入れておくための小さいプールのようなもの

【問1】　①「思う」のはだれか。

1. 漁師
2. とった魚
3. 敵である魚
4. この話を聞いた人

【問2】　この文章によると（　②　）に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

1. 社長の考えを理解できる
2. 社員の間の調整ができる
3. 社風に合わない型破りな
4. 社風に合う意志の強い

第2部　模擬問題で練習
20日目
短文読解1級

問題 9

アフリカで野生のチンパンジーを観察している研究チームが、ある「異変」を目撃したという。チンパンジーは群れになって生活し、群れにはボスがいる。ある時、34歳のボスであるカルンデに、19歳のファナナがボスの座を奪(うば)うために挑戦した。人間で言えば50代の中年男性と30歳前後の青年が争ったことになる。この時、カルンデが負けそうになると、カルンデの人柄(ひとがら)にひかれていた雌(めす)3頭が立ち上がり、大声をあげながらファナナに突進(とっしん)しカルンデを助けようとしたのだ。チンパンジーの世界ではボスの座を争う政権抗争(せいけんこうそう)に雌が加わるのはきわめてまれだという。結局、最後はファナナが勝ち、新しいボスになった。雌たちはどうしたかというと、今度は新ボスになびいたようだ。人柄よりボスという地位のほうが魅力的だったということか。

【問】「異変」とあるが、これは次のうちどれのことか。

1. 2頭の雄のチンパンジーがボスの座を争って戦ったこと
2. 普通は雄がボスになるが、雌がボスの座に挑戦したこと
3. 雌のチンパンジーがボスの人柄にひかれていたこと
4. 雌のチンパンジーがボスの座をめぐる争いに参加したこと

問題 10

世界四大文明はどれも雄大な川の周りにおこった。エジプト文明もそうである。ナイル川の定期的な氾濫(はんらん)が上流の肥沃(ひよく)な土を運んできて、農業に豊かな実りをもたらし、その上に豊かな文明が生まれたのである。その文明が発展し、やがて、ナイル川の氾濫をとめるために、護岸(ごがん)工事が行われた。ナイルの定期的な氾濫はなくなり、豊かな土地の供給が止まった。土の養分を補給する自然の仕組みを維持しなければ、地力は下がり、農業は破綻(はたん)する。そして、エジプト文明は滅亡したのである。

【問】「土の養分を補給する自然の仕組み」とは何か。

1. 文明の発生
2. 豊かな実り
3. ナイルの氾濫
4. 護岸工事

問題 11

人を「外見で判断してはいけない。中身が大切だ」と言うけれど、第一印象のかなりの部分を占めるのは、見た目である。もし、第一印象が悪ければ、もう一度会いたい、話したいとは思わない。ある女性の元大学教授が「実力さえあれば、見かけは関係ないと思って、外見にはあまり注意をはらってこなかった。でも、人前に立つ職業である以上、もっと気をつかうべきだった」と言っていた。そうすれば、自分に対する評価ももっと違ったものになっていたのではないかと。

【問】本文の内容からわかることはどれか。

1. この元大学教授は実力があったので評価も高かった。
2. この元大学教授は実力ほどは評価されていなかった。
3. 大学教授という仕事は外見には左右されない。
4. この元大学教授は外見に気をつかってよかったと言っている。

21日目

短文読解1級

問題12

「そんなに怒鳴(どな)らないでよ。$\underset{\text{①}}{\underline{\text{怒鳴った}}}$ってどうせ$\underset{\text{②}}{\underline{\text{言うことを聞く}}}$わけじゃないんだから」。娘の言葉に$\underset{\text{③}}{\underline{\text{はっとしました}}}$。$\underset{\text{④}}{\underline{\text{冷静さを失っている}}}$自分を冷ややかに見る目がいやに大人びて見えました。

【問】　下線部①②③④の主語は何か。最も適当な組み合わせを選べ。

1. ① 筆者　② 筆者　③ 娘　④ 娘
2. ① 娘　② 娘　③ 筆者　④ 筆者
3. ① 筆者　② 娘　③ 娘　④ 筆者
4. ① 筆者　② 娘　③ 筆者　④ 筆者

問題13

ローザちゃんは近所に住む15歳の少女である。四つちがいの弟が生まれたとき、ちょうどうちの息子も生まれたので、妻は同級生の母親同士としてローザちゃんのお母さんと仲良くしている。慣れないドイツでの子育てで、お母さんにはずいぶん助けられている。

【問】　本文の内容と合っているのはどれか。

1. 妻とローザちゃんのお母さんは同級生である。
2. 私の息子とローザちゃんは同級生である。
3. 私の弟と私の息子はちょうど同じころ生まれた。
4. ローザちゃんの弟は息子と同じ年齢である。

問題14

田中：昨日、娘さんに会いましたよ。お子さんといっしょでした。
木村：そうですか。
田中：いや、実は、奥さんかと思ったんですよ。
木村：ええっ。
田中：本当によく似ていらっしゃいますね。
木村：ああ、よくそう言われるんですよ。もうすぐ35ですからね。

【問】　「似ていらっしゃいます」と言っているが、だれとだれが似ているのか。

1. 木村さんの娘と孫
2. 木村さんの奥さんと娘
3. 木村さんと奥さん
4. 木村さんと娘

22日目

中文読解２級

問題１

「はい」と「いいえ」、とても簡単な言葉のようだが、外国語に言い換えるのは意外に難しい。「あなたは○○ですか」「はい、そうです」。この場合は英語の「イエス」と同様の使い方なので、問題はない。しかし、電話がかかってきた時、受話器を取って「はい、○○でございます」と言う時はどうだろうか。また、相手の話を聞く時、日本人は「はい」「はい」と相づちを打つ。これを「イエス」「イエス」と言ってしまったらどうだろうか。こちらはただ「あなたの話を聞いていますよ」というサインのつもりでも、相手は肯定の意味にとってしまうかもしれない。「できませんか」と聞かれて「いいえ」と言えば、これは「できる」という意味になる。「はい」ならば「できない」という意味。これを英語式に答えると、前者は（　A　）、後者は（　B　）となり、日本語とは全く逆になる。つまり英語では相手の質問の形式に関係なくできることには（　C　）、できないことには（　D　）を使うわけで、誤解の元になることも多いのではないだろうか。

簡単そうな言葉ほど外国語とのずれに気づきにくい。

【問１】「はい、○○でございます」の「はい」は次のどの使い方に近いか。

1.「これ、来月から値上がりするんですよね」「はい、そうなんです」
2.「はい、じゃ、最初から始めます」
3.「すみませーん。田中さーん」「はい、今行きます」
4.「これ、間に合わないんじゃないですか」「はい、それで困っているんです」

【問２】（　A　）（　B　）（　C　）（　D　）に入る言葉の組み合わせとして、適当なものはどれか。

1. A：イエス　B：ノー　C：イエス　D：ノー
2. A：イエス　B：ノー　C：ノー　D：イエス
3. A：ノー　B：イエス　C：イエス　D：ノー
4. A：ノー　B：イエス　C：ノー　D：イエス

【問３】本文の内容からわかることはどれか。

1.「はい」という言葉は英語の「イエス」より使う範囲が狭い。
2.「はい」という言葉は英語の「イエス」より使う範囲が広い。
3.「はい」と「いいえ」は英語の「イエス」「ノー」とは全く違う。
4. 日本人が「イエス」と言うと、誤解されるので言わないほうがいい。

問題２

ある人に「一番楽しい時間はどういう時ですか」と聞くと、「デートの前の時間」という答えが返ってきた。なるほど。確かに、旅行の楽しさは旅立つ前が半分、旅行しているときが半分、とも言える。あそこに行こう、ここでは何をしよう、だれに会おうと考えている時の喜びは、もしかしたら実際に旅をしている時よりも大きいかもしれない。何かがほしい、何かが買いたいと思って、一生懸命貯金する。通帳を見ながら少しずつそれが実現する日が近づいてくる時に味わう喜びは、実際にそれが手に入った時の喜びと比べて、決して小さいものではないだろう。

今は昔と違って、何でもすぐ手に入るようになった。人々は待つ必要がなくなったのだ。この期待に胸を膨らませて待つという時間がなくなって、（　　　　　）。だから、次から次へと新しいものがほしいと思う人が増えてしまったのではないだろうか。何かを実行する前の待ち時間をもっと大切にしたいものである。

【問１】（　　　）に入る文として、適当なものはどれか。

1. 喜びが大きくなった
2. 喜びが半減してしまった
3. 欲求が大きくなった
4. ほしいものがなくなった

【問２】ここでいう「待ち時間」に当たらないものはどれか。

1. 病院で順番を待っている時間
2. 買った車が家に届くのを待っている時間
3. 両親の待つ国に帰る途中の時間
4. 久しぶりに会う親友を待っている時間

【問３】本文の内容と合っているのはどれか。

1. 何でもすぐ手に入るようになったのはいいことだ。
2. 人間は時間をかけて達成感を味わうことが大切だ。
3. 実際に希望のものが手に入った時の満足感は大きい。
4. 実際に希望のものが手に入る前の期待感が喜びとなる。

第２部　模擬問題で練習

23日目

中文読解２級

問題３

最近、イギリス風の庭づくりを参考に、狭い庭でも、またベランダでも楽しめる花作りが盛んになっています。

空前(注1)のガーデニングブームなどと言う人もいますが、日本人の花好きは今に始まったことではありません①。昔から日本人は部屋に花を飾って楽しむ生け花だけでなく、庭に、そしてちょっとしたスペースにも花を育てていました。江戸の園芸技術は世界最高だと②幕末(注2)に来日した西洋人が驚嘆したという話があるくらいです。当時の江戸では菊など自慢の花を持ち寄る品評会(注3)や鉢植え(注4)の市がしょっちゅう開かれ、社交としての園芸文化が育っていました。また、菊の花を使って歴史的な人物などの衣装を飾る菊人形などは、見世物(注5)としても人気があったようです。富裕層(注6)だけでなく、一般庶民にも園芸は根付いていたのです。人口100万の世界でも最大の都市だったこのころの江戸は、いろいろな独自の文化を生み出し育ててきました。物質的には貧しくても、精神的にはなかなか豊かな時代だったようです。

（注１）空前：以前には例がない
（注２）幕末：江戸幕府の末期、普通1853年以降をいう
（注３）品評会：作品や作物の優劣を論じ合う会
（注４）鉢植え：草木を植木鉢に植えたもの
（注５）見世物：珍しいものや芸などを料金をとって見せる興行
（注６）富裕層：財産があり豊かな階層

【問１】　①「今に始まったことではありません」というのはどういうことか。
1. 今、まだ始まっていない。
2. 新しいことではない。
3. 今、始まったばかりだ。
4. 昔はなかったことだ。

【問２】　②「と」と同じ使い方のものはどれか。
1. 会議が来週だと、準備ができないかもしれません。
2. もし行くとしたら、来週ぐらいになります。
3. このクラブの会員だと、いろいろなサービスが受けられます。
4. 田中さんは会社を辞めたいと言っていました。

【問３】　本文の内容と合っているのはどれか。
1. 西洋風の園芸は、江戸時代にも盛んだった。
2. 園芸を文化と考え、西洋の人に伝えようとしていた。
3. 江戸の園芸技術のレベルはかなり高かった。
4. 江戸の庶民は物質的にも精神的にも豊かだった。

問題４

これは、日本のある町で実際に起こったことである。サラリーマンＡ氏は宝くじで800万円という大金を当てた。「これで、ほしかった外車が買えるぞ」。Ａ氏はうれしくて、わくわくした。「しかし、妻に知られたら、『そんなものは買わないで、家のローンの返済にあててちょうだい』と言われるにちがいない」と考えたＡ氏は、100万円ずつ束にしたその現金を、そっと家に持ち帰り、シーツに包んで押し入れにかくしておいた①のである。

ところが、これ②が思わぬ結果をまねいた。翌日、天気がとてもいいのを見て、妻は押し入れのシーツを全部洗濯したのである。あの現金の束が入っていることも知らずに。洗濯が終わって、洗濯機から取り出したシーツの中から、現金の束八つが現れた。びっくりした妻は、とりあえずそれをマンションのベランダに干しておいた。

Ａ氏の娘は２歳のいたずらざかり。ベランダからいろいろなものを道路に落として遊ぶのが大好きだ。夕方になり、妻はベランダの現金がなくなっていることに気づいた。そこへ、Ａ氏が仕事から帰ってきた。妻から話を聞いてあわてて道路をさがした③が後の祭り(注)。おそらく道路を通りかかっただれかが拾って持ち去ったのであろう。Ａ氏が妻にさんざん叱られた④ことは、言うまでもない。

（注）後の祭り：遅すぎたということ

【問１】　①「かくしておいた」とあるが、どうしてか。

1. 妻に知られたくないから
2. 娘に見つかると捨てられるから
3. どろぼうに見つからないように
4. 車を買うまでは使わないから

【問２】　②「これ」とは何か。

1. 天気がよかったこと
2. 妻がシーツを洗濯したこと
3. 札束をベランダに干しておいたこと
4. 札束を押し入れにかくしておいたこと

【問３】　③「道路をさがした」とあるが、どうしてか。

1. どろぼうが道路に捨てたと思ったから
2. 妻から道路に捨てたと聞いたから
3. 娘が道路に落としたと思ったから
4. 風で道路に飛んでしまったと思ったから

【問４】　④「叱られた」とあるが、何を叱られたのか。

1. 宝くじを買ったこと
2. 妻に内緒にしておいたこと
3. 会社からの帰りが遅かったこと
4. 札束を見つけられなかったこと

中文読解２級

問題５

もう東京に長く住んでいるフランス人と話していた時のこと。「ヨーロッパの街は整然としていてきれいでいいですね」と言うと、「確かにきれいですけど、東京のようなおもしろさはありませんよ」という返事だった。彼の住んでいる辺りは、大通りからちょっと入ると路地が迷路のように広がり、すぐ方向がわからなくなる。近代的な建物の横に、古いお宮やお寺があったりする。鉢植えの花が道にはみ出しておいてある。人々の生活のにおいがする。これがいいのだそうだ。彼はこういう路地を歩き回るのが楽しいと言う。「あれ、こんな所にこんなものが……」という不釣り合いを発見しながら。

パリの裏道を歩いていると、石畳の道の両側にクラシックな石造りの建物が冷たく重々しくそそり立つ。きれいだが、何が出てくるかわからないというようなおもしろさはない。美しく整った街を見飽きた目には、ごちゃごちゃした所がかえって新鮮にうつるのだ。

この話は、海外からの観光客を誘致したいという政府には、いいヒントとなるだろう。街はきれいにするだけが能じゃないのだ。

【問１】　①「こういう路地」というのにあてはまらないのは次のうちのどれか。

1. 不釣り合いなものが目に入ってくる路地
2. 近代的な建物が整然と並んでいる路地
3. ごちゃごちゃしていてわかりにくい路地
4. 人々の生活がにじみ出ている路地

【問２】　②「街はきれいにするだけが能じゃない」とはどういうことか。

1. 観光客誘致のためには、街をきれいにする能力が大切だ。
2. 観光客誘致のためには、街をきれいに掃除する必要はない。
3. 街をきれいにしてもごちゃごちゃした所はなくならない。
4. 街はきれいであれば人の心をひきつけるとは限らない。

【問3】　このフランス人について、本文の内容と合っているのはどれか。

1. パリの路地にはいろいろな発見があると言っている。
2. 東京の路地にはいろいろな発見があると言っている。
3. 東京の路地は方向がわかりにくくて困ると言っている。
4. パリは美しく整った街だからおもしろいと言っている。

問題6

巨大な石像群だけが砂の上に残る太平洋の島イースター島、ここもかつては大きな木の生(お)い茂(しげ)る緑の島だったとか。自然の豊かな島には人々が集まり、人口が増えた。

そのうちにグループごとに争うようになり、島民は自分たちの勢力を誇示(こじ)するため大きな石像を造って、それを海岸まで運ぶために木をどんどん切り倒した。若い木が育つのも待たずに。

そして、とうとう最後の１本が切り倒された。

木がなくては、住民は家も建てられず、船も造れない。したがって漁にも行けなくなった。動物は殺され、わずかに残った資源の取り合いから人々もお互いに殺し合うようになったという。

この話は過去の話ではない。現在にも通じるものがある。今のままでは、我々の社会もやがて滅亡(めつぼう)へと向かうだろう。過去の失敗を繰(く)り返してはならない。資源は無尽蔵(むじんぞう)(注)ではないのだ。

(注) 無尽蔵(むじんぞう)：取っても取ってもなくならないこと

【問1】　「とか」と同じ使い方のものはどれか。

1. 休みの日は、よく映画とか見に行きます。
2. プレゼントは、アクセサリーとかどうですか。
3. 山田さんは、今日用事があるとかで、早く帰りました。
4. 今日はパソコンとかプリンターとかがすごく安くなっています。

【問2】　内容と合っているのはどれか。

1. イースター島では家や船を造るために木を切り倒した。
2. イースター島では巨大な石像を造るために木を切り倒した。
3. 島民は、次の木が育つのを待って、木を切り倒していった。
4. 巨大な石像を海岸まで運ぶには木を切り倒す必要があった。

【問3】　この文章で筆者の言いたいことは何か。

1. イースター島の例を挙げて資源を大切にしようと言っている。
2. イースター島の歴史について巨大石像を例に挙げて語っている。
3. 資源が少なくなると住民の間に争いが起こると言っている。
4. 巨大石像のような大きくて重い物を運ぶには木が役に立つと言っている。

25日目

中文読解1級

問題1

自分の仕事をどのようにして決めるか。現代のように選択肢が多いと、迷っている時間が思いのほか長い。その「迷い時間」を本当に惜しいと思います①ね。仕事に正面から向き合わずにいると、奥へ踏み込んでいくことができない。中にある面白い領域に届かない。

慎重になったり不安になったりするのは後回しにして、とにかく目の前のチャンスに一歩足跡をつけようと言いたいですね。今いろいろ考えるのではなくて、走り出せ。良しあしは後から嫌でも考えられる。

ジョッキーである私には、競馬にかかわる多くの人からアンカーとしての大きな期待が寄せられる。馬券を購入してくださるファンの期待も大きいことはよく承知しています。でも、その一つひとつを数えても仕方がない②。私はこの体を使って、馬とひとつになって走ることだけを考えるのです。私のベストを引き出せるのは、私しかいないから。

生意気だと言われるかもしれませんが、誰にどんな言葉を贈られても、どのようなプレッシャーをかけられても、私を100％知っているのは私しかいない。それは、動いてきたからわかる。やってきた仕事は自分のもの、苦しんだ経験も自分だけのもの。動いていけばそういう財産③が蓄えられていくのです。

（武豊「仕事力——まだまだである」2006年3月19日付、朝日新聞による）

【問1】　①「惜しいと思います」とあるが、それはなぜか。

1. 迷っている間に年をとってしまうから
2. ほかにもいい仕事があるかもしれないから
3. 仕事の面白さをなかなか知ることができないから
4. 仕事が決まらないと収入が得られないから

【問2】　②「その一つひとつを数えても仕方がない」の説明として、最も適当なものはどれか。

1. ファンの数が増えたかとか、減ったかとかを数えても意味がない。
2. どのぐらい馬券が売れたか、それを一枚一枚数えることはできない。
3. 今までどのくらい期待にこたえられたかふりかえっても意味がない。
4. 期待にこたえられるかどうか考えてもいい結果は出ない。

【問3】　③「そういう財産」とは何か。

1. 人から贈られたほめ言葉
2. 周囲からかけられる期待
3. 仕事で得ることができたお金
4. 仕事を通して得た精神的な力

【問4】　この文章につけるタイトルとして、最も適当なものはどれか。

1. まず動き、後から考えろ
2. 自分の道を急ぎすぎるな
3. ほかにも選択肢はある
4. 踏み込む前に考えろ

問題２

コミュニケーションは言葉によって行われると考えられがちだが、言葉による自覚的なやりとりは、視線や身ぶりなどの無自覚的なコミュニケーションに支えられている。①そして、視線を合わせて「目で語り合う」ことで親密度を増すスタイルのコミュニケーションは、ヒトという種に独特のものだそうだ。猛獣（もうじゅう）やサルなどでは、むしろ目を合わせることは威嚇（いかく）(注1)や敵意の表現である場合が多いという。

実際、人は他人の視線の方向や動きをすばらしい感度で検出できる。このような知覚能力が進化したのはどうしてだろう。それは、おそらく、相手の視線が、相手の心の中の状態、例えば自分への関心や好意などについて有力な手がかりを与えてくれるからであろう。

また、人間の目はほかの霊長類（れいちょうるい）(注2)と違って白目の部分が多い。眼球を盛んに動かし、視線の方向を定めて、相手と向き合って話をするという人間らしいコミュニケーションができるのはそのおかげ②である。さらに、白目の面積は男より女のほうが大きい。白目の部分が多ければ、それだけ表情も豊かになるし、相手の目の動く方向を読み取ることで、相手から多彩な信号を受けることができる。女性が目くばせ(注3)で何かを伝えたり、目を見て相手の心を読んだりするのが得意なのは、なるほどと思われる。

（注１）威嚇（いかく）：おどかすこと

（注２）霊長類（れいちょうるい）：ほ乳類の中でも最も進化の程度の高いもの。ヒト、サルなど

（注３）目くばせ：目つきで知らせること

【問１】　①「言葉による自覚的なやりとりは、視線や身ぶりなどの無自覚的なコミュニケーションに支えられている」の解釈として、最も適当なものはどれか。

1. 言葉のやりとりだけで十分コミュニケーションができる。
2. 視線や身ぶりだけで十分コミュニケーションができる。
3. 言葉があるからこそ、身ぶりや視線のコミュニケーション効果がある。
4. 視線や身ぶりがあるからこそ、言葉のコミュニケーション効果がある。

【問２】　②「そのおかげ」とあるが、何のおかげなのか。

1. 向き合って話をすること
2. 視線の方向を定めること
3. 眼球を盛んに動かすこと
4. 白目の部分が多いこと

【問３】　この文章によると、相手の目をのぞきこむのはどんなときだと考えられるか。

1. 自分の顔を相手によく見せたいとき
2. 相手がどう思っているのか知りたいとき
3. 相手が見ているものを自分も見ようとするとき
4. 相手に自分の考えを知らせたいとき

【問４】　この文章からいえることはどれか。

1. 一般的に、男性より女性のほうが目が大きい。
2. 人が視線をそらすのは、相手に敵意を感じているときだ。
3. 男性より女性のほうが、相手のうそを見ぬく可能性が高い。
4. 目が合ったら心が通じた、と感じるのはおかしなことだ。

26日目

中文読解１級

問題３

私たちは、車を運転している時など、通る信号が次々に青だったりすると、「お、今日はついてるなあ」と言ったり、逆に次々に赤だと、「ああ、ついてないなあ」と言ったりする。このような、日常のちょっとしたラッキー（lucky）、アンラッキー（unlucky）を、「ついてる」と言ったり、「ついてない」と言ったりするのだ。

ところで、「ぼくはほんとについてるなあ」と幸運に恵まれることが多い人と、「私はどうしていつもついてないんだろう」と不運をなげいている人とが確かに存在する。

そもそも世の中には、幸運体質型人間と不運体質型人間の、二つのタイプの人間がいるそうだ。それによると、幸運体質型の人は、ものごとを常によいほうに解釈し、あくまでも前向き。成功も失敗も自分次第、自分の力によるものと考えて、失敗しても原因を分析（ぶんせき）し、同じ失敗をくりかえさない。そして、脳の中の「扁桃体（へんとうたい）」という部分が常に「快（かい）」の状態にあるため、ものごとの悪いところよりいいところに気がつく。すると、脳内を活発にするTRHというホルモンが出てきて、やる気が起き、困難な事態も打開でき、幸運を呼びこむことができる、というのだ。

これとは反対に不運体質型の人は、いつもぐちをこぼす(注)。嫌なことは他人のせいにしたり、運のせいにしたり、自分ではコントロールできないことに原因を持っていくので、自分の努力が足りなかったと反省しない。よってものごとは好転しない。ちょっとしたうれしくないことですぐ脳が「不快」の状態になり、悪い記憶ばかり呼び起こして、ますます不運を呼びこんでしまうというのだ。

自分はどちらのタイプだろうか。ちょっと耳が痛い気もするが。

（注）ぐちをこぼす：言ってもしかたがない不満をしつこく言う

【問１】　次の中で、「ついてる」といえるのはどれか。

1. テストに、力を入れて勉強したところから問題がたくさん出た。
2. テストには、勉強しなかったところからばかり問題が出た。
3. 熱が出たけれど、病院でもらった薬を飲んだらすぐに下がった。
4. 熱が出て、友達からもらった薬を飲んだが、ぜんぜん効かなかった。

【問２】　幸運体質型といえるのは次のどの人か

1. どんなにたくさん食べても、ぜんぜん太らない人
2. 落ちた飛行機に乗っていたのに、１人だけ死ななかった人
3. 自転車で交通事故に遭ったら、もう自転車に乗らない人
4. 交通事故でけがをしたら、死ななくてよかったと考える人

【問３】　不運体質型といえるのは次のどの人か。

1. 友達がだれもかからなかった伝染病（でんせんびょう）に、１人だけかかった人
2. 試験に落ちたら、運が悪かったから落ちたのだと考える人
3. どこへ行っても、いろいろな人から悪口を言われる人
4. 恋人はできるが、すぐに友達にとられてしまう人

【問４】　筆者は自分のことをどう思っているか。

1. 自分は不運体質型かもしれないと思っている。
2. 自分は幸運体質型かもしれないと思っている。
3. 自分はどちらのタイプでもないと思っている。
4. 考えすぎると耳が痛くなるタイプだと思っている。

問題 4

バブル期と呼ばれた時代、土地の値段は限りなく上がっていった。普通のサラリーマンが、東京の都心に住むなどということはほとんど考えられないことだった。そこで、都心から離れた郊外に、都心から引っ越してきた家族が住み始め、町がつくられた。その町は、ニュータウンと呼ばれた。私もそんなニュータウンの住人の一人だった。

新しい住人たちのために、小さな中学校がつくられた。先生方は生徒全員の顔と名前を覚えてくださった。校歌は校長先生が作詞、音楽の先生が作曲したオリジナルだった。名前が「薫(かおる)」という男の先生は、歌詞の中にさりげなく自分の名前を織(お)り込んでもらった①(注)。手作りの温かみのある校歌だった。

バブルの進行に伴って、郊外の宅地は拡大し、公団住宅がたくさん建ち、ニュータウンには子どもたちがあふれた。中学校の生徒数も増え続け、私が通ったころの中学校ではなくなった。

しかし、急速に時代は流れ、バブル期は終わり、土地の値段も下がり始めた。ニュータウンに移り住む人もいなくなった。それどころか、住人の2代目は新しい家庭を持って、次々とニュータウンから出て行ったのである。中学校の生徒数も減っていき、ついに6年前に廃校(はいこう)になってしまった。

廃校が決まった時、有志の呼びかけで、たった20年足らずの歴史を閉じようとしている母校に、卒業生や、かつての先生方が集まり、校歌を合唱した。

3月は卒業の季節、あちらこちらで校歌が歌われている。母校の校歌はもう歌われることはない②が、あの日③の大合唱は今でも私の耳に残っている。

(注) 織(お)り込む：～の中に入れる

【問1】 ①「織(お)り込んでもらった」のはだれか。

1. 私
2. 校長先生
3. 音楽の先生
4. 男の先生

【問2】 ②「もう歌われることはない」のはなぜか。

1. 卒業式のシーズンが終わったから
2. 生徒たちはもう卒業してしまったから
3. 母校はもうなくなってしまったから
4. 母校の校歌は古すぎるから

【問3】 ③「あの日」とはどの日か。

1. 校歌ができた日
2. 廃校を目前にした日
3. 卒業式の日
4. 入学式の日

【問4】 現在、ニュータウンはどうなっているか。

1. 人口が増え、学校もどんどん大きくなっている。
2. 住む人が全くいなくなり、学校もなくなってしまった。
3. はじめに移り住んだ人たちの子どもたちはほとんどいない。
4. 有志の呼びかけで、昔住んでいた人たちが戻って来ている。

【問5】 この文章で筆者が伝えたいことは何か。

1. ニュータウンをつくるのはまちがっていたということ
2. 校歌は自分たちで作ったほうがいいということ
3. 子どもの数が減っていることへの心配
4. 自分が通った母校への愛着の気持ち

第2部　模擬問題で練習
27日目
中文読解1級

問題5

私たちは、何かしらの役割を与えられると、その役割どおりの人間になっていく①ということがわかっている。たとえば、性格的に地味な人であっても、セールスや販売の仕事を10年間もやっていれば、自分でも気づかないうちに、社交的な性格に変わっていくものであるし、もともと温和で虫も殺せないようなやさしい人でも、管理職に昇進すると、怒りっぽく、攻撃的な性格に変わってしまうことは、よくある。役割が人をつくることは、小学校の先生が、どことなく「先生らしい」風貌(ふうぼう)(注1)をしていることや、公務員が「公務員らしい」雰囲気をしていることからもわかる②。

相手を変えたいのなら、変えたいと望む方向にある役割をとらせてみるとよい。そうすれば、言葉で説得するよりも、はるかに効果的である。

（中略）

説得学では、ある役割を相手にとらせることによって、その役割どおりの人間に仕立てていく技法のことを、役割演技法（ロールプレイ法）と呼んでいる。

南メソジスト大学のアラン・エルムズ博士は、80名の喫煙者を集めて、半分の人たちには、「非喫煙者」の役割をとらせてみた③。つまり、「タバコを吸って気持ち悪くなった」という非喫煙者の演技をしてくださいと頼んでみたのである。残りの半分には、「タバコを吸うと肺がんになる」という説得メッセージを読ませてみた。

その結果、単純に説得メッセージを読ませるよりも、非喫煙者の真似(まね)をさせられたグループのほうが、約2倍も「タバコはよくない」と意見を変化させることに成功することが判明したのである。

（中略）

古典的な恋愛テクニックのひとつとして、好きな相手に「ボクは、朝起きられないから、毎朝電話してくれないか？」とか「ボクは忘れっぽいから、後でメールを送ってくれないか？」などと、面倒な役割を頼む方法がある。これは、口説(くど)こう(注2)としている相手に、恋人や奥さんの「役割」をとらせることによって、そういう関係を既成事実化していく方法であるから、やはりロールプレイ法だといえよう。

（内藤誼人『「説得上手」の科学』日本経済新聞社による）

（注1）風貌(ふうぼう)：顔や動作から受けるその人の感じ

（注2）口説(くど)く：この場合、女性を自分のものにするために説得する

【問1】　①「何かしらの役割を与えられると、その役割どおりの人間になっていく」の例として適当なものはどれか。

1. 妹や弟が生まれると、お姉さんらしくなったり、お兄さんらしくなったりする。
2. リーダーの役はもともと嫌いだが、何回かやっているうちにますます嫌いになった。
3. 2人は夫婦だが愛情はなく、夫の役割、妻の役割をとっているにすぎない。
4. ある女優は経験が長いので、与えられた役はどんな役でもできる。

【問2】　②「わかる」とあるが、何がわかるのか。

1. 先生は先生らしく、公務員は公務員らしいこと
2. 性格的に地味でも、セールスなどを続けると社交的になること
3. 温和な人でも管理職になると、怒りっぽくて攻撃的になること
4. 役割が人をつくるということ

【問3】　③「『非喫煙者』の役割をとらせてみた」のはどうしてか。

1. 非喫煙者がどのくらい迷惑するかをわからせて、反省させるため
2. 非喫煙者の真似をしているうちに、ほんとうの非喫煙者になることを期待して
3. 喫煙者の中にいるかもしれない、かくれた非喫煙者を探し出すため
4. タバコを吸うと肺がんになるなど身体に悪いことをよく知らせるため

【問4】　この文章によると、女性が好きな男性に手作りの料理を食べさせるとどういう効果があるか。

1. 男性は、おいしい料理を食べたので説得されやすくなる。
2. 男性は、料理の上手な女性だと知ってその女性(じょせい)を好きになる。
3. 料理が上手だと、妻にするのに都合がいいと思ってもらえる。
4. 男性に、妻の作った料理を食べる夫という気分にさせることができる。

問題6

政府の必死の努力にもかかわらず少子化が進んでいる。経済的な援助をしたり、男性にも育児休暇が取りやすい環境をつくったり、保育施設を充実させたり、働く女性が子育てをしやすいように考え得るかぎりの対策を講じているようだが、それほどの効果は見えない。

以前、ある人①がこんなことを書いていた。少子化が進んでいるのは、政府が考えているような身体的、時間的、金銭的な負担とは無関係なのではないか。それよりも、一般に出産適齢期といわれる年代の人たちにとって、「自分たちが依存される対象となることへの嫌悪感」があるのではないか、というのだ。長い間、親のスネを(注)かじって生きてきた者にとって、結婚して今度は自分たちがだれかの責任を全面的に負うということが重荷に感じられるのではないか、ということだった。

子供を持ちたがらない傾向②は働く女性に限ったことではなく、専業主婦であっても同じだという調査結果がある。となると、女性が働くことと出産をためらうこととの相関関係はそれほど密接ではなく、ほかに原因があると考えたほうがいい。だとすると、政府の少子化対策は（　③　）。

最近、成人式における20歳の若者の態度の悪さがよくニュースになるが、これは彼らが20歳になっても精神的には成人していないということの現れだろう。数十年前、20歳といえばもう大人としての自覚があった。今、その自覚ができる時期がずいぶん遅くなっているような気がする。社会人として自立し、家庭を築いて次の世代を育てていく心構えができるのが、30歳も大分過ぎてから、という人が増えているのだ。今や、結婚にも出産にも以前のような適齢期など存在しない。その人がその気になった時が適齢期なのである。遅くなっても子育てしたいと感じ始めたら、社会はそれを応援するべきである。

(注) スネをかじる：独立して生活できず、親などに養ってもらう

【問1】 ①「ある人」は、なぜ少子化が進んでいると考えているか。

1. 働く母親にとって育児休暇が取りにくいから
2. 保育施設が充実していないため仕事が続けられないから
3. 依存される立場になりたくない人が増えたから
4. 子供にはお金がかかり経済的に大変だから

【問2】 ②「子供を持ちたがらない傾向」について、正しいものはどれか。

1. 働く女性のほうがこの傾向が強い。
2. 専業主婦のほうがこの傾向が強い。
3. 働く女性も専業主婦もこの傾向はあまり強くない。
4. 働く女性も専業主婦もこの傾向は同じぐらい強い。

【問3】 （　③　）に入る文として、適当なものはどれか。

1. 積極性が足りないということになる
2. 的が外れているということになる
3. 働く女性を想定して進められている
4. 力の入れ方が足りないということになる

【問4】 今の20、30歳の人たちについて、本文の内容に合っているのはどれか。

1. 20歳になっても大人としての自覚がない人が多い。
2. 20歳になれば大人だという自覚がある人が多い。
3. 30歳になっても普通親のスネをかじっている。
4. 30代にならないと結婚する気にはならない。

28日目

長文読解２級

問題１

友人のマンションを訪ね、３時のお茶を飲んでいたら、非常ベルが鳴った。

これが並大抵(注1)の音ではない。どういう仕掛け(注2)になっているのか、頭の上から嚙みつくように物凄い音で鳴り続ける。

私たちは総立ちになった。①

「火事だ！」

かなりの高層マンションだが友人の部屋は３階である。いざとなったら飛び降りても命だけは何とかなると思ったが、お年寄りもいることだし、そうとなったら早いとこ非常階段へ出たほうがいい。

友人は玄関へ走った。②

ドアを細目にあけて廊下をうかがったが、火の手も煙も見えない。隣の部屋、向かいの部屋のドアが開いて、不安そうな顔がのぞく。

「おなかの大きい嫁(注3)がいるんですが、大丈夫でしょうか」

と、お姑(注4)さんらしいかたのオロオロ声は、大きなベルの音で、やっと聞こえるほどである。

友人が、右代表のかたちで③階段をかけおりて、管理人室へとんでいった。

ベルが止んで、友人がもどってきた。

子供④のいたずらだったという。

両親が共働きで、それも夜遅い。その子は小学校２年の男の子だそうだが、次から次へと新しいいたずらを考えては、管理人を困らせていたという。

エレベーターに乗り、各階のボタンを全部押して飛びおりる。⑤乗った人は、用のない階にゆっくり停まってゆくエレベーターに苛々する。

今までにも随分手こずった(注5)が、とうとう非常ベルになったということらしい。

都会の、四角いコンクリート・ジャングルのなかでは、テレビも怪獣のおもちゃも、遊び相手としては物足りなかったのだろうか。

（向田邦子『女の人差し指』文春文庫による）

（注１）並大抵：普通の程度　（注２）仕掛け：装置

（注３）おなかの大きい嫁：おなかに赤ちゃんがいる息子の妻

（注４）姑：夫の母親　（注５）手こずる：困らされる

【問１】　①「総立ちになった」のはなぜか。

1. 音が普通の大きさではなかったから
2. 音が頭の上から聞こえたから
3. 火事になったから
4. 火事かと思ったから

【問２】　②「友人は玄関へ走った」とあるが、どうしてか。

1. 玄関から逃げようと思ったから
2. ドアの外の様子を見ようと思ったから
3. 玄関を開けたほうが安全だと思ったから
4. 隣の人に知らせようと思ったから

【問３】　③「右代表のかたちで」というのはどういうことか。

1. 友人の家族の代表として
2. お年寄りに代わって
3. 住人の代表として
4. 私に代わって

【問４】　④「子供」はだれの子供か。

1. マンションの住人
2. 友人
3. マンションの管理人
4. 隣の部屋の人

【問５】　⑤「エレベーターに乗り、各階のボタンを全部押して飛びおりる」のはだれか。

1. 管理人
2. 友人
3. 筆者
4. 子供

【問6】 筆者がこの子供に対して持っている気持ちとして、最も適当なものはどれか。

1. ひどいいたずらをする悪い子供だ。
2. もっとおもしろいおもちゃを買ってあげたい。
3. マンションで育てるのはよくない。
4. 相手をしてくれる人がほしいんじゃないだろうか。

29日目

長文読解2級

問題2

次の文章は通信教育について述べたものです。文章を読んであとの問いに答えなさい。

若い人の多くは、基本的に、作られたレールの上を走りたくない①と思っています。しかし、いざ勉強のこととなると、何かのレールに乗ることで自然に学力をアップさせてもらうことを望みがちですね。

そもそも勉強というのはなかなか面白くならないものです。学力を向上させる上でいちばん大事なのは基礎学力。基礎学力をつけるっていうのは、スポーツに置き換えると筋力トレーニングと同じで、面白いものではありません。でも、それ②をやらない限り絶対に学力は上がらない。絶対にやらなきゃいけないものがある時に、漫然（まんぜん）と取り組むより、戦略を立ててやったほうがゲーム性が高まって面白いんです。例えば、「東大合格」という目標を設定して、そこから逆算して今やらなきゃいけないことをやっていく。作戦を立てて目標を一つ一つクリアーしていく。ロールプレイングゲームの感覚で勉強を進めていく③んです。

また、受験生が陥（おちい）りやすい勘違（かんちが）いの一つに、授業を受けさえすればそれだけで勉強した気になるということがあります。実は、僕は父親の仕事の関係で、中学1年生から3年生の間、南アフリカのヨハネスブルクで過ごしました。その間、ある通信教育を受け、結局、高校3年生までその通信教育を受け続けました。その効果があったと思います。なぜなら、通信教育だと主体的に勉強しない限り前に進めない。例えば、問題集をするのだと、答えが載（の）っているので自分で調べるくせがつかない。しかし、通信教育だと自分で調べなければならないし、調べることですごく力がつくと思います。何かをやらない限り成長はありませんし、やったことというのは必ず何らかの成果をもたらすものです。

勉強で大切なのは、どう楽しむかということ。勉強は本当に日々の積み重ねが大事で、楽しもうと思ってするのとそうでないのとでは大きな差がついてしまいます。勉強できないのは自分の能力のせいだと思いがちですが、勉強ができる人とできない人のいちばんの差④は、頭がいいかどうかではなく、勉強に向かう時の気の持ちようだと思うんです。

学力をアップさせるには地道（じみち）に勉強に励むしかありません。より早く解くにはどうすればいいか、弱点をなくすにはどうすればいいか、といったように、試行錯誤（しこうさくご）

の中で学力は伸びていく。そうした試行錯誤の経験は、その後の何事においても役立つはずです。

(佐渡島庸平「受験勉強とどう向き合うか」2006年3月18日付、朝日新聞による、一部改変)

【問1】 ①「作られたレールの上を走りたくない」とはどういうことか。

1. 安全な生き方がしたい
2. 困難な生き方がしたい
3. 決められた生き方がしたい
4. 自分で決めた生き方がしたい

【問2】 ②「それ」というのは何のことか。

1. 面白い勉強
2. レールに乗ること
3. 基礎学力をつけること
4. 筋力トレーニング

【問3】 ③「ロールプレイングゲームの感覚で勉強を進めていく」というのはどういうことか。

1. つまらなくても、やらなきゃいけないことをやること
2. 基礎の勉強は捨てて、合格への近道をさがすこと
3. 目標を設定して、戦略を立てて勉強すること
4. ゲームを利用して勉強すること

【問4】 筆者は、通信教育についてどのように述べているか。

1. 自分で調べることで力がつくのでとてもよい。
2. 答えが載っているから、自分で勉強できてよい。
3. 主体的に勉強しないので前に進めない。
4. いっしょに勉強する仲間がいないので成長できない。

【問5】 筆者によると、④「勉強ができる人とできない人のいちばんの差」は何によってつくか。

1. 自分の能力のせいにするかどうか
2. 楽しもうと思ってするかどうか
3. 毎日きちんと勉強するかどうか
4. 答えを見ないで自分で調べるかどうか

【問6】 筆者は、勉強の効果を上げるにはどうするべきだと言っているか。

1. 主体的にすること
2. 弱点をなくすこと
3. 早く問題を解くこと
4. 教えられたとおりにやること

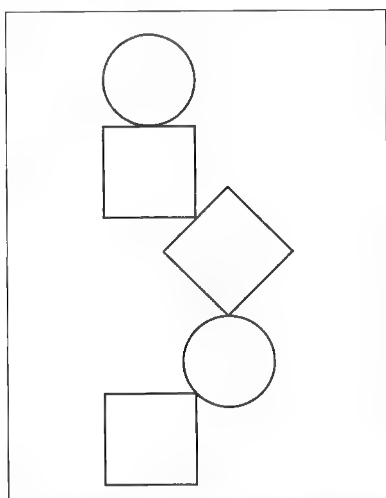
30日目

長文読解２級

問題３

大学の授業でコミュニケーションに関するゲームをやると、いろいろなことがわかっておもしろい。一つ紹介しよう。

まず、一人の人に下のような図形を見せる。その人は、この図形がどんな形か、身振りや板書などを使わずに、言葉だけでほかの人たちに説明する。伝えられた人たちは、その情報を頼りに各自、図形を描く。所要時間３分。見本とほぼ同じものが描ければオーケイというわけだが、このゲームの成功率はだいたい10％ぐらいで、非常に低い①。それほど複雑な図形でもないのに、なぜこんなにうまくいかないのか。



ほとんどの場合、説明者は、最初にこう言ってしまう。

「まず、丸を描いてください」

これを聞いた人たちは、めいめいいろいろな丸を描く。大きな丸を紙一杯に描く人もいれば、左上のほうに寄せて小さく描く人もいる。心理テストにでも使ったらおもしろそうだ。描いている人たちは皆、自信がなさそうに、少し首をかしげながらやっている。それもそのはず。いきなり、ただ「丸を描け」と言われても、全体像が見えていないのだから、（　A　）は戸惑うばかりだ。（　B　）のプレゼンテーション・マインドが欠けていて、（　C　）本位の話し方ができていないといえる。

それを、こんなふうに言ったらどうだろうか。

「まず、この用紙は縦に使ってください。これから皆さんに５つの図形を描いてもらいます。図形は上から、丸、正方形、正方形、丸、正方形の順序です。それぞれがすぐそばの図形と接しています。重なり合っている図形はありません。丸の大きさは直径５センチくらいです。正方形も同じ大きさです。では、いちばん上の丸から描いていきましょう」

いきなり丸を描けという代わりに、全体的なこと、用紙の使い方とかトータルな図形の数を先に説明する。そう、わかりやすく話すための第１のポイントは「（　D　）」である。

また、このゲームの場合、「直径５センチくらい」と具体的に説明することで、グッと正解に近づくことができる。２番めのポイントは「具体的に話すこと」である。この第２のポイント、何事も具体的に話す習慣をつけると、コミュニケーション上手な人に一歩近づける。

人は皆、おもに言葉という記号を用いて伝達し合う。この本の読者ならば、日本語という共通の記号を理解しているから、本が読めるし、話も通じるのだ。「犬」と聞けば、あるいは読めば、日本語の約束を知っている人なら誰（だれ）でも「ワンワン鳴く動物」を思い浮かべる。ここまでは皆いっしょだ。

E

自分の意図をできるだけブレの少ない形で伝えたいと思うなら、やはり具体的に話すことが重要になる。

（大島武『「相手の聞きたいこと」を話せ！』マキノ出版による）

【問１】　この文章は何について書かれたものか。

1. 最近の大学生の知的レベルを測る方法
2. おもしろい授業を行う方法
3. 図形を使って心理テストをする方法
4. 聞き手にわかりやすく伝える方法

【問 2】 この文章の内容はどのような順序で書かれているか。

1. コミュニケーションの技術 → ゲームの説明 → このゲームがうまくいかない理由 → このゲームをうまくやる方法
2. コミュニケーションの技術 → ゲームの説明 → このゲームをうまくやる方法 → このゲームがうまくいかない理由
3. ゲームの説明 → このゲームがうまくいかない理由 → このゲームをうまくやる方法 → コミュニケーションの技術
4. ゲームの説明 → このゲームをうまくやる方法 → このゲームがうまくいかない理由 → コミュニケーションの技術

【問 3】 ①「非常に低い」のはなぜか。

1. それほど複雑な図形ではないから
2. 図形を描くのが難しいから
3. 聞き手の理解度が低いから
4. 説明のしかたが良くないから

【問 4】 文中の（ A ）（ B ）（ C ）に入る言葉の組み合わせとして、最も適当なものはどれか。

1. A：聞き手　B：話し手　C：聞き手
2. A：聞き手　B：話し手　C：話し手
3. A：話し手　B：聞き手　C：聞き手
4. A：話し手　B：聞き手　C：話し手

【問 5】 文中の（ D ）に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

1. 丁寧な言葉を使って話すこと
2. 短い文を使って話すこと
3. 細かい部分から詳しく話すこと
4. 全体から話すこと

【問 6】 E の部分には、どのような内容の文章がくるか。

1. 「犬」を思い浮かべるのはだれでも同じだ
2. どのような「犬」を思い浮かべるかは人によって違う
3. 「犬」ではないものを思い浮かべる場合がある
4. 「犬」という言葉が理解できない可能性がある

（1～4）ということを説明するための例

31日目

長文読解２級

問題４

実際、統計をとったわけではないのですが、科学者のおそらく９割近くは「事実は科学の中に存在する」と信じているのではないかと思います。一般の人となると、もっと科学を絶対的だと信じているかもしれません。しかし、そんなこと①はまったく無い。

例えば、最近では地球温暖化の原因は炭酸ガス(注１)の増加だ、というのがあたかも(注２)「科学的事実」であるかのように言われています。この説を科学者はもちろん、官公庁も既に確定した事実のようにして、議論を進めている。ところが、これは単に一つの説に過ぎない。

温暖化でいえば、事実として言えるのは、近年、地球の平均気温が年々上昇している、ということです。炭酸ガスの増加云々（うんぬん）というのは、あくまでもこの温暖化の原因を説明する一つの推論に過ぎない。

ちなみに、温度が上昇していることも、それ自体は事実ですが、では昔からどんどん右肩上がりで上昇しているかというと確定は出来ないわけで、もしかすると現在は上下する波の中の上昇の部分にあたっているだけかもしれない。

最近、私は林野庁（りんやちょう）と環境省の懇談会（こんだんかい）に出席しました。そこでは、日本が京都議定書（きょうとぎていしょ）(注３)を実行するにあたっての方策、予算を獲得して、林に手を入れていくこと等々が話し合われた。そこで出された答申の書き出しは、「CO_2(注１)増加による地球温暖化によって次のようなことが起こる」となっていました。私は「これは“CO_2増加によると推測される”という風に書き直して下さい②」と注文をつけた。するとたちまち官僚から反論があった。「国際会議で世界の科学者の８割が、炭酸ガスが原因だと認めています」と言う。しかし、科学は多数決ではないのです。

「あなた③がそう考えることが私は心配だ④」と私は言いました。おそらく、行政がこんなに大規模に一つの科学的推論を採用して、それに基づいて何かをする、というのはこれが初めてではないかと思う。その際に、後で実はその推論が間違っていたとなった時に、非常に問題が起こる可能性があるからです。

特に官庁というのは、一度何かを採択するとそれを頑として変えない性質を持っているところです。だから簡単に「科学的（　A　）」を真理だと決め付けてしまうのは怖い。

「科学的事実」と「科学的推論」は別物です。温暖化でいえば、気温が上がっている、というところまでが科学的（　B　）。その原因が炭酸ガスだ、というのは科学的（　C　）。複雑系の考え方でいけば、そもそもこんな単純な推論が可能なのかということにも疑問がある。しかし、この事実と推論とを混同している人が多い。厳密に言えば、「事実」ですら一つの解釈であることがあるのですが⑤。

（養老孟司『バカの壁』新潮新書による）

（注１）炭酸ガス・CO_2：二酸化炭素

（注２）あたかも：まるで

（注３）京都議定書（きょうとぎていしょ）：地球温暖化防止京都会議で議決した事項を記録したもの

【問１】　①「そんなこと」とはどういうことか。

1. 科学は絶対的ではないこと
2. 一般の人が科学は絶対的だと信じていること
3. 科学者の９割近くが事実は科学の中に存在すると信じていること
4. 事実は科学の中に存在すること

【問２】　②「書き直して下さい」とあるが、なぜそう言っているのか。

“CO_2増加による”ということは

1. 古い考え方だから
2. 科学者が認めていないから
3. 断定できないから
4. 政府の注文ではないから

【問３】　③「あなた」というのはだれのことか。

1. 官僚
2. 科学者
3. 一般の人
4. 政治家

【問４】　どうして④「心配だ」と言ったのか。

1. 大規模な国際会議をしようとしているから
2. CO_2増加によって地球温暖化が進むから
3. 推論を事実として採用しようとするから
4. 科学は多数決ではないと思っているから

【問5】 （ A ）（ B ）（ C ）に入る言葉の組み合わせとして適当なものはどれか。

1. A：事実　B：事実　C：推論
2. A：推論　B：事実　C：推論
3. A：推論　B：推論　C：事実
4. A：事実　B：推論　C：事実

【問6】 ⑤「『事実』ですら一つの解釈であることがあるのです」というのはどういうことか。

1. 事実をきちんと理解していないこともある。
2. 事実とされていることも真理とは限らない。
3. 事実は推論と混同されているかもしれない。
4. 事実というものは実際には存在しない。

【問7】 筆者の最も言いたいことは何か。

1. 科学的推論と事実を区別しなければならない。
2. 地球の温暖化を防ぐため、京都議定書を重視しなければならない。
3. 官公庁の言うことをそのまま信じてはいけない。
4. 科学者の9割は科学の中に事実があると思っている。

32日目

長文読解2級

問題5

僕は口笛が吹けない。ある程度のピーッという持続音は出るのだが、そこから音程へと操作することができない。①誰が言いだしたのか知らないが、子供の頃「口笛が吹けないのはホモ(注1)だ」というデマ(注2)がまことしやかに流布されていて、僕はそのために②懸命になって口笛を練習したのだが、やはり駄目なものはだめであった。これはつまり口笛を吹く「コツ」が体得できないからである。

（中略）

僕のまわりを見渡しても、自転車に乗れない人や泳げない人、あるいは歌が歌えない人というのはたくさんいる。医学的に見るとほんとうの意味での「音痴(注3)」というのは5％くらいしかいないそうだから、それ以外の人③は歌う「コツ」をつかめないままにきた、ということになる。

コツというものは、ずっとそれを追求していけば遅かれ早かれいつかはつかめるものだが、人は途中でそれを投げ出してしまうことが多い。ひとつには自転車に乗れなくても泳げなくても人間は生きていけるからである。その証拠に排泄や食事については万人が必ず途中で放棄せずにちゃんとコツを飲み込む。本能的な行為でもあるが「お尻のしつけ」というように、それらはコツの域をも必要とする、いわば文化に属する行為でもある。

（中略）

コツが万人に得られないのは、もうひとつには④言語の能力が万能でないということがある。たとえば、「自転車に乗るコツ」というものを万人に伝わるように文章化せよ、と言われたら、それはどんな天才作家でもサジを投げる(注4)注文だ。コツは、つまり「あの感じ」は、言語の粗いアミの目ではとらえきれないような流体質のものなのだ。

（中略）

もし言語以外で「コツ」を伝える⑤ことができたら、たとえばテレパシーのようなもので「感じ」を教えることが相互にできたら、人生はどれだけ豊かに楽しくなるだろうか。

（中島らも『愛をひっかけるための釘』集英社文庫による）

（注1）ホモ：同性愛者
（注2）デマがまことしやかに流布される：うわさがいかにもほんとうのように流される

（注３）音痴：メロディーが正確に歌えないこと
（注４）サジを投げる：解決ができなくて、放棄してしまう

【問１】 ①「ピーッという持続音は出るのだが、そこから音程へと操作することができない」の説明として、最も適当なものはどれか。
1. 音は出せるのだが、呼吸が続かなくて長く出せない。
2. ピーッという音だけ出せるが、いろいろな音は出せない。
3. 音を、途中で切ったり続けたりができない。
4. 音は出せるが、メロディーにすることができない。

【問２】 ②「そのために」とはどういう意味か。
1. ホモだと思われないために
2. ホモにならないために
3. ホモだといううわさを消すために
4. ホモだと言われるために

【問３】 ③「それ以外の人」とはどんな人か。
1. 医学的には音痴ではないが、歌えない人
2. 全人類のうちの95％の人
3. 医学的に歌を歌うことができない人
4. 歌を歌いたいが、歌えない人

【問４】 ④「もうひとつには」とあるが、この前にあげられた理由は何か。
1. しつけを受けない人がいるから
2. 人はみな万能ではないから
3. 生きていくのには困らないから
4. 人にはテレパシーがないから

【問５】 「コツ」について、筆者の述べている内容と合っていないものはどれか。
1. 体得できないこともある。
2. 持って生まれてくるものである。
3. 文化に属する行為でもある。
4. 言葉ではほとんど伝えられない。

【問６】 筆者が⑤「『コツ』を伝える」と同じ意味で使っている言葉はどれか。
1. 「感じ」を教える
2. サジを投げる
3. 文章化する
4. アミの目でとらえる

長文読解２級

問題６

以前から思っていたことなのだけど、いわゆる才能というのは、学校の成績がいいとか、いろいろなことをよく知っているとか、即座に鋭く反応するとか、そういうものだけを才能と思いこんでいる人が多いようである。

でも、決してそんな単純なものではない。もちろんそういうものも才能ではあるけれど、それに加えて、「鈍さ」①というのも立派な才能なのである。

A
B
C

一般に、最近の上司はあまり叱らないといわれているが、それでもチクチク叱言をいったり、ときに腹の虫のいどころが悪く、相手かまわず当たり散らすこともある。それをまわりの人が聞いていて、「ちょっと叱り方がきつすぎる、あんなことをいわれたら、彼はきっと明日は休んでしまうぞ」と、まわりの人がみんな心配していると、翌日元気いっぱい出てきて「おはよう」と明るく挨拶する。叱られて落ちこんでいるはずの本人からそういわれると、いわれたほうがびっくり②して、拍子抜けしてしまう③(注)。それどころか「この人はめげずに、明るくていい人だなあ」と思われ、まわりの人々に好感をもたれる。

このように叱られても、嫌なことがあってもすぐ忘れられる、ケロッとしていられるということは、山あり谷ありの人生をのり越えていくためには貴重な、大切な資質といっていい。

いままではこういう人は鈍い奴、というようにとらえられていたけれど、これはこれでまさしく才能である。

（渡辺淳一『知的冒険のすすめ』光文社、知恵の森文庫による）

（注）拍子抜け：張り切っていた気持ちがなくなること

【問１】 A B C の部分に入る文章の順番として、最も適当なものはどれか。

ア　こういうときに、失敗したことにウジウジこだわらず、できるだけ早く忘れて出直す。要するに、気分の切り替えで、これをすぐできる人とできない人とでは、人生において大きな差が開いてしまう。

イ　現実の社会では、さまざまな人と出会い、つき合っていかなければならない。この場合、当然のことながら、自分がミスを犯して上司に叱られることも、対人関係でうまくいかなくて嫌な気分におちいることもある。さらには、失敗して口惜しいと思うとともに、自分で自分にうんざりすることもある。

ウ　そんなことはない、いままで鈍いのが才能などといわれたことはない、という人たちのために、これから具体的に説明していくことにする。

これにはいろいろあるが、まず上司や親に叱られても、すぐ元気になれる明るさ。さらに嫌なことがあってもすぐ忘れられる切り替えの早さ、こういうのも立派な才能というべきである。

1. A：ア　B：イ　C：ウ
2. A：ウ　B：ア　C：イ
3. A：イ　B：ウ　C：ア
4. A：ウ　B：イ　C：ア

【問２】 だれが②「びっくり」したのか。

1. 叱った上司
2. 叱られた人
3. 本人
4. まわりの人

【問３】 ③「拍子抜けしてしまう」のはどうしてか。

1. 叱っても全然効果がないようだから
2. 叱られて落ちこんでいたから
3. 休むことになっていた人が出勤したから
4. 叱られた本人が元気だったから

【問4】 ここでいう①「鈍(にぶ)さ」と共通しているものはどれか。

1. 人が自分に好感を持っていることに気がつかない。
2. 人が自分を嫌がっていることに気がつかない。
3. 体調が悪くても気にしない。
4. 失敗しても気にしない。

【問5】 この文章はどのような順序で書かれているか。

1. 常識に反する意見 → 具体例を挙げて説明 → 結論
2. 常識的な意見 → 具体例を挙げて説明 → 証明
3. 具体的な例 → 説明 → 結論
4. 問題点 → 具体例を挙げて説明 → 結論

34日目

長文読解1級

問題1

私の友人に、みごとな日本語をあやつるフランス人がいる。彼女と話すとき、私たちの会話は、フランス語と日本語とのあいだをくるくるとかけめぐるのだが、この2か国語の交錯(こうさく)のなかで、いつも私は不思議な感覚におそわれる①。なんだか私たちは、2人ながらに二重人格者となり、都合、4人の会話がなされているような気がしてくるのである。

たとえば、拒絶の姿勢を示すとき、彼女はほとんどフランス語を使い、「だめ、だめ(ノン・ノン)」「それは不可能よ(セ・タンポシーブル)」とやる。あるいはまた、頼みごとの場合には日本語で、「じつは、ちょっとお願いがあるんだけど」と持ちかけてくる。私の方は私の方で、はっきりした返答を求めるときには、「きみはどう考えているんだい(ケ・ス・ク・チュ・パンス)」とフランス語でたずね、適当に言葉をにごしたいときには、「そうだね、まあ、考えとこう」と日本語でこたえることになる。

細かい詮索(せんさく)[注1]はさておくとして、おおよそのところ、論理的でストレートな表現は（　A　）、情的であいまいな表現は（　B　）でおこなうところが共通していると言えようか。いずれにしても、双方が、それぞれの国語によって表現しやすい二つの人格を、いつのまにか、うまく使い分けているのは確かであるらしい。心なしか私には、彼女が（　C　）を使うときは「おとなしく」、（　D　）を使うときは「手ごわく」見えてくるのである。

こうした事実は、おそらく、使用する言語のちがいによって、（　②　）ことを示している。一般によく言われるように、身ぶり手ぶりよろしく母音をふんだんに響かせるイタリア語は、陽気なイタリア人をつくり、抑制のきいたキングズ・イングリッシュは、落ち着いたイギリス人をつくるといったことも、あながち、俗論とばかりは言いきれまい。その点からすれば日本語は、比較的、おとなしく平板な国民を生み出しているように思われる。

さらに、ストレートな表現、あいまいな表現などが、そのままストレートな性格、あいまいな性格に通ずるものだとするならば、やはり日本語は、かなりあいまいな日本人を製造しているのではあるまいか。それを検証しようとするならば、たとえば、わが同胞が女性をデートに誘うときのセリフでも考えてみるにしくはない[注2]。

「あのう、よろしかったら、ちょっとそのへんで、お茶でも飲んでいきませんか。」

まず彼は、（　E　）と呼びかけることをせず、「あのう」という形で（　F　）相手の注意を喚起する。続いて「よろしかったら」と言いながら、自己主張を

（ G ）にする。さらに、「ちょっと」とつけ加えて軽い物言いとし、「そこ」と言わず「そのへん」、「お茶」と言わず「お茶でも」と（ H ）のである。当然ながら女性の方も、「ええ、では」とか、「そうね、じゃあ、まあ」とか、あいまいな返事でそれにこたえるしかなく、わがイタリアの友人などからすれば、さぞかし歯がゆい話であるにちがいない。③

（加賀野井秀一『日本語の復権』講談社現代新書による）

（注１）詮索（せんさく）：細かいところまで調べ求めること
（注２）しくはない：及ぶものはない

【問１】 どういうときに①「不思議な感覚におそわれる」のか。
1. ２か国語が交錯して混乱しているとき
2. ２人とも二重人格者になるとき
3. ４人で会話をしているとき
4. ２か国語を使い分けているとき

【問２】 （ A ）（ B ）（ C ）（ D ）に入る言葉の組み合わせとして、適当なものはどれか。
1. A：フランス語　B：日本語　C：フランス語　D：日本語
2. A：フランス語　B：日本語　C：日本語　D：フランス語
3. A：日本語　B：フランス語　C：フランス語　D：日本語
4. A：日本語　B：フランス語　C：日本語　D：フランス語

【問３】 （ ② ）に入る文として、適当なものはどれか。
1. 私たちの性格もまた大きく異なってくる
2. 私たちの性格が影響を与えている
3. 私たちの国民性が決まるわけではない
4. 私たちはあいまいな表現を使うようになる

【問４】 （ E ）（ F ）（ G ）（ H ）に入る言葉として、適当なものはどれか。
E：1 さっぱり　2 しっかり　3 きっぱり　4 ゆっくり
F：1 ぼんやり　2 どんより　3 はっきり　4 すっかり
G：1 ちゃくじつ　2 けんじつ　3 かくじつ　4 あいまい
H：1 まぎらす　2 ぼかす　3 ごまかす　4 だます

【問５】 日本語とフランス語の違いについて、本文と合っているのはどれか。
1. 日本語ははっきりとものを言いやすいが、フランス語は反対である。
2. 日本語はおとなしい感じだが、フランス語は元気がいい。
3. はっきりものを言いたいときはフランス語のほうが言いやすい。
4. フランス語はやわらかく、強い主張には向いていない。

【問６】 ③「さぞかし歯がゆい話であるにちがいない」というのはどういうことか。
1. いらいらするだろう
2. 怒り出すだろう
3. がっかりするだろう
4. 喜ぶだろう

35日目

長文読解１級

問題２

今ここで「カタカナ語」というのは、主として英米語からの借用語で、カタカナ表記して日本語文のなかに混ぜて用いる言葉である。

たとえば、「百貨店の地下の食品売り場」という代わりに「デパチカのフードコーナー」①という。ここで「チカ（地下）」と助詞「の」以外はすべて借用語で、本来の日本語ではない。借用語の元は英米語だろうが、それをカタカナで表記し、その読みに従えば、もはやほとんど原語の音（発音とアクセント）をとどめない。「コーナー」の場合には意味も違う。売り場は広大だから英米語で「corner」とは言わない。故(ゆえ)に、「デパチカのフードコーナー」という発語（または表記）は日本語でもなく、英米語でもない。

私がそれを理解できるのは、私が日本語や英語を知っているからではなくて、カタカナ語をいくらか知っているからである。カタカナ語の知識が限られていれば、そもそも文章の意味を測りかねることも少なくない。

「ゴールデンウイークプラン　夕朝食バイキング」はわかるが、「サンバレーにフォレスト・ヴィラ　アクア・ヴィーナスにアネックスツイン」は何のことか私には見当がつかない。これは最近日刊新聞の広告らんに見たものである。すなわちカタカナ語は、実際に日本で義務教育を受けた人間の間のコミュニケーションに大きな障害をつくりだす。

学者の中には、「一般に借用語を多く導入するのは、その言語に活力がある証拠で、むしろめでたい。現に日本語は中国語から多くの語を輸入してその表現力を豊かにしてきたではないか」という論議がある。しかし、昔の日本人は借用語によって日本語の語彙(ごい)を拡大してきたので、日本語で言えることを借用語で表現して話をわかりにくくしてきたのではない。

最近、文部科学省に英語教育を小学校の必修科目にしようという動きがあることを知った。私は日本全国の小学生に英語の学習を強制すれば、日本国民が、英語を話すようにはならず、カタカナ語を今よりもっと多用するようになるだろう、と思う。

小学校での英語教育を思いついた人たちは、外国語教育は早く始めた方がよいと考えたのであろう。日本の子供を英語国の小学校に入れれば、たちまち英語を流暢(りゅうちょう)に話すようになる。②その国に赴任(ふにん)した両親よりもはるかに短い期間に、はるかに正確に英語を話す。

しかしその場合と、日本の小学校の「英語の時間」とは、条件が全くちがう。日本では学校の「英語の時間」の外部の環境において――学校でも、家庭でも、社会でも、TVでも――、子供の生活は英語を必要としない。（　③　）それを習う自覚的動機は弱い。言うなれば、よほど強い動機がなければ、――その強い動機が突然英語国の小学校に入れられた子供にはある――、日本語から英語へなめらかに移行するなどという芸当が少しでもできるはずはない。

あえて強制すれば、出口は日本語でも英語でもない、コミュニケーションの手段としてきわめて不便なカタカナ語にもとめる他はなくなるだろう。

カタカナ語はカッコがよいのではない。英語の強制が生みだす挫折のはけ口なのだ。

（加藤周一「夕陽妄語」2006年4月19日付、朝日新聞による、一部改変）

【問１】　筆者の言う「カタカナ語」について、正しいものはどれか。

1. 英米語でも日本語でもない。
2. 英米語の発音をそのままとどめている。
3. 英米語の意味をそのままとどめている。
4. 日本語をカタカナで表記している。

【問２】　筆者が、①「デパチカのフードコーナー」という言葉が理解できるのはどうしてか。

1. 英米語の意味をよく知っているから
2. 英米語の発音ができるから
3. 義務教育を受けたから
4. カタカナ語の知識があるから

【問３】　筆者は、「カタカナ語」が日本人の言語活動に与えた影響をどのように述べているか。

1. 日本人の間で話をわかりにくくしている。
2. 日本語の語彙を拡大している。
3. 日本語に活力を与えている。
4. 日本語の表現力を豊かにしている。

【問4】 ②「日本の子供を英語国の小学校に入れれば、たちまち英語を流暢に話すようになる」のはどうしてか。

1. 外国語教育は早くから始めたほうが効果が上がるから
2. 子供は大人より短い時間で適応する力があるから
3. 英語を覚えなければならない、という強い動機があるから
4. 英語国の小学校は教育のしかたが優れているから

【問5】 （ ③ ）に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

1. ところが
2. したがって
3. というのは
4. または

【問6】 筆者は、日本の小学生に英語の学習を強制するとどうなると予想しているか。

1. 小さいころから英語に親しむので、英語が流暢に話せるようになる。
2. 英語が嫌いになって、日本人の英語力が今よりもっと低下する。
3. 英語が話せる人が多くなるので、便利なカタカナ語が多くなる。
4. 英語学習は失敗し、その代わりに不便なカタカナ語が多くなる。

36日目

長文読解1級

問題3

最近、大人の人で児童文学を読む人が増えたという。ある大学図書館の係の人に聞くと、児童文学の名作をそなえておくと、だんだん借りだす学生が増えてくる、ということである。これを聞いて、最近の学生は「幼稚だから」などと考える人があれば、それは誤解もはなはだしい①と言わねばならない。

筆者も児童文学の愛好家であるが、結論的に言うと、筆者は児童文学を児童のための文学とは思っていない。それは端的に表現するならば、「児童の目」を通して見た世界②のことを書いた文学である、と思っている。

子どもの目は幼稚とはかぎらない。それはときに、大人の目が常識によって曇らされているのに対して、はるかに透徹(注)した鋭さをもってものごとを見ているのである。

最近読んだ本に例をとるならば、アリスン・アトリー『時の旅人』（評論社）のなかで、主人公の少女ペネロピーは、療養のために田舎に行き、そこの古い屋敷のなかで400年も前の時代に入りこんでしまう。

「時」③というものは不思議なものだ。いったい「時」の流れに始めと終わりはあるのか、どのように流れているのか、本当のところはわからない。しかし、近代人の大人は時計で測られる時間の観念に縛られてしまって、それは一様に直線的に流れてゆくと信じている。

それは決して一様ではないし、ひょっとすると直線的ではないかもしれない。私が今現在生きている「時」は、思いのほかに過去の時や未来の時によって裏打ちされているのである。しかし、子どもにとってむずかしい時間論は不要なのだ。

少女のペネロピーは、現在のなかに過去の時間を見るだけではなく、そこに生きることになる。そこで、彼女がどれほどの意味深い「時」の体験をしたかは原作を読んでいただくことにして、ここには省略する。要するに、大人たちが常識に縛られて、この世を単層的に知覚しているとき、子どもの目はその重層性に気づき、思いがけない現実をわれわれに露呈する。それを描きだすのが児童文学なのである。

（河合隼雄『日本人とアイデンティティ』講談社＋α文庫による）

（注）透徹した：曇りがなく、遠くまで見通せる様子

【問1】　何が①「誤解もはなはだしい」のか。

1. 大人が児童文学を読むのは名作だからだということ
2. 最近の学生は幼稚ではないと考えること
3. 児童文学を借りだす学生が増えてきているということ
4. 最近の学生は幼稚だから児童文学を読むのだと考えること

【問2】　②「『児童の目』を通して見た世界」とはどういう世界か。

1. 幼い子どもでも理解できるような世界
2. 大人の常識にとらわれないような世界
3. 不思議だけれども現実の世界
4. 子どもにしか理解できない現実の世界

【問3】　一般的に大人は③「時」をどのようにとらえているか。

1. 過去、現在、未来と直線的に流れているもの
2. 現在の中に過去や未来が入り組んでいるもの
3. 始めも終わりもなく流れているもの
4. 時計で測ることができるとは限らないもの

【問4】　筆者によると、児童文学とはどういうものか。

1. 子どもの目を通して時間の重層性を描いたもの
2. 子どもの目を通して大人の気づかない世界を描いたもの
3. 子どもに不思議な世界を体験させるように書いたもの
4. 子どもたちが楽しんで読めるように工夫して書いたもの

長文読解1級

問題4

忙しいときに①「猫の手も借りたい」と言う。なぜ猫で、犬ではないのか。同じ人類の友でも、犬は番犬、猟犬、盲導犬、警察犬と各方面で人間の手伝いをしている。猫は気が向けば遊び相手を務めるだけだ。

それなのに人は犬の手を借りようとしない。なぜだろうと思っていたら、作家早乙女勝元さんの文章を読んでやっと理由が分かった。早乙女家には犬がいる。ある日、野良猫が庭に侵入してきた。犬は金網のフェンスまで猫を追い詰め、両者はにらみ合った。あわや一騎打ち(注1)、と思われたとき、犬はシッポを巻いて引き下がった。犬の武器は口と歯なのに、猫は手を武器にしている。犬がかみつく前に、猫の手で目をやられる。危険を察知したのだ。猫は木登りにも顔をなでるにも手を使うが、犬の場合は手でなく、前足にすぎない。

②犬が手を使えないことを昔の人は知っていた。だから猫の手に目を着けたというのが早乙女説だ。猫の手にも注目するぐらいだから、日本人は昔から手を大事にしてきた。料理屋が板前(注2)を雇い入れるとき、③まず手を見たと彫刻家高村光太郎も書いている。「うま手」と言って、指のずんぐりした板前の手があるのだそうだ。そういえば農民の手、職人の手、みんな独特だ。その人の生き方が手のしわ、指の形に現れている。洗濯や炊事に明け暮れた昔の母親の手も風格(注3)があった。おふくろの味はあの手が作った。

いま、電車のつり革にぶら下がった手を見ると、どれものっぺりしていて特徴がない。ボタンをポンと押せばなんでもできる手抜き時代。手に表情がないのも④無理はない。手で物を作るのが文化とすれば、⑤文明が文化を破壊している。⑥人間の手が借りたい。

（余録、1988年、毎日新聞、明治書院「精選国語Ⅰ」による）

（注1）一騎打ち：一対一の戦い
（注2）板前：料理人
（注3）風格：その人の様子、態度、言行などにあらわれた品格、味わい

【問1】 なぜ犬ではなく①「猫の手も借りたい」と言うようになったと言っているのか。

1. 犬は役に立つが猫は役に立たないから
2. 猫は手を使っていろいろなことをするから
3. 犬より猫のほうがけんかをすると強いから
4. 犬より猫のほうが人間の役に立つから

【問2】 ②「犬が手を使えない」というのはどういうことか。

1. 犬は不器用だから立って歩けない。
2. 犬は前足を手のように使うことはない。
3. 人間は犬をうまく利用することができない。
4. 犬はけんかのしかたが上手ではない。

【問3】 ③「まず手を見た」のは何を見るためか。

1. 性格　2. 素質　3. 運勢　4. 清潔さ

【問4】 ④「～も無理はない」というのはどういう意味か。

1. ～は当然のことだ。
2. ～は無理なことではない。
3. ～は無理にする必要はない。
4. ～は不可能だ。

【問5】 ここで言う⑤「文明」に含まれるものはどれか。

1. 人間が手を使いやすいように作られたもの
2. 人間の作ったものを壊すために作られたもの
3. 人間の生活を便利にするために作られたもの
4. 人間の力では作りだすことのできないもの

【問6】 なぜ、⑥「人間の手が借りたい」と言っているのか。

1 猫より人間の手のほうが役に立つから
2 機械を操作するのには手が必要だから
3 手で物を作るのには人手がたくさん必要だから
4 人は機械に頼らずもっと手を使うべきだと思うから

38日目

長文読解1級

問題5

一般にわれわれは「遺伝」とか「生まれつき」というようなことをいうと、もうこれは運命的に決まっていて、どうしようもないもの、生まれてからどのように努力し、頑張ったとしても、治るものじゃない、こういうふうに思いこんでしまう。

実際に、医師などに、「遺伝的にこうです」といわれたら、あきらめるというか絶望というか、まあ納得せざるをえないことになる。

（中略）

しかしそんな弱気になってあきらめちゃいけない。遺伝子も、気持ちのもちようで変わるということが、最近わかってきた。要するに、現実の努力とか生き方によって、新しい道を開くことができる。そのことについてこれから触れてみることにする。

ここからは少し専門的な話になるけど、この点について、すでに筑波(つくば)大学の村上(むらかみ)和雄(かずお)教授が、心の意志のもちようでDNAも変わるということを書かれている。こういうと、DNAのことをある程度知っている人は、「えっ？」と思うかもしれない。

DNAというのは人間の細胞の核酸(かくさん)のなかにある生命体の設計図である。これによって、だからAというある人はこれくらいの身長で、こういう鼻の高さで、こういう胃や腸をもって、というように、DNAの設計図どおりできあがってくる。そしてこのDNAは生まれつき決定されたものであり、成長しても変わることはないと思われていた。

（　A　）これが変わるというのである。

ア

たとえば「火事場のバカ力」というのがあるけれど、普段はとても重くて絶対にもてそうもない家具を、火事になった途端(とたん)、とっさに運び出せたとか、戦場で爆撃を受けたとき、信じられない速さで逃げたとか。こういうのは、その瞬間、いままで現れなかった能力が、DNAの変化で、突然、現れたのだというんだね。

イ

たとえば、身長は子供のころにはどんどん高くなるけれども、大人になって適当な高さに達すると、「この辺で止まるんだぞ」と、DNAがオフの信号を出す。要するにDNA信号が必要なときはオンになり、必要でないときにはオフになる。しかもこのときDNAの基本構造が変わるのではなく、気持ちのもちようでDNAのランプが「オフ」にも「オン」にもなりうるというわけ。このあたりは交通信号と同じで、

信号が赤でオフになっている状態から、ある意志でオンに変わると通行できるようになる。このようにDNAもときに変わっていくということなんだね。

（　B　）もしいま、オフになっていてストップしている才能も、気持ちのもちようでオンにして、新たな能力を発揮させることができる。

ウ

このようにDNAが点灯するか、消えるかによってその人の能力が変わってくるというのは、考えてみると凄いことだね。

だってわれわれが初めから、どうしようもないと思っていた遺伝的要素を、自分の意志や努力で変えられるというのだから、これからはもう遺伝だなどといってあきらめることはない。

エ

ただし、ここで重要なのは、DNAのスイッチを（　C　）にして才能を開かせるためには、常に前向きの意志を持ち続けなければいけない、ということ。

一般に癌や心臓病など、病気で早死にするのはどちらかというと、生真面目で内向的で、心配性の性格の人に多いといわれている。これは多分、そうした深刻癖の暗さが、せっかく「（　D　）」になっているDNAまで「（　E　）」にしてしまうからと考えられる。

これをわかりやすくいうと、<u>気持ちのもちようが体に大きな影響を与える</u>②、ということだね。

いずれにせよ、前向きの意識をもち続けることは絶対にプラスになる。

（渡辺淳一『知的冒険のすすめ』光文社、知恵の森文庫による）

【問1】　①「遺伝」というのは、普通どのように考えられているか。

1. 生まれてから努力しても変えられないもの
2. 新しい道を開くのに必要なもの
3. 気持ちのもち方次第で変えられるもの
4. 人間の運命を決定するもの

【問2】　（　A　）（　B　）に入る言葉の組み合わせとして、最も適当なものはどれか。

1. A：それで　　B：だから
2. A：けれども　B：そこで
3. A：ところが　B：だから
4. A：すると　　B：つまり

【問3】　（　C　）（　D　）（　E　）に入る言葉の組み合わせとして、最も適当なものはどれか。

1. C：オン　D：オフ　E：オフ
2. C：オン　D：オン　E：オフ
3. C：オフ　D：オン　E：オフ
4. C：オフ　D：オン　E：オン

【問4】　②「気持ちのもちようが体に大きな影響を与える」例として、適当なものはどれか。

1. 重い病気も大した病気ではないと思えば治療しなくてもいい。
2. 心配性の人は健康によく注意するので病気にかかりにくい。
3. 遺伝子は変えられると信じていれば病気にはならない。
4. 重い病気になっても、治ると信じていれば治りやすい。

【問5】　次の文章が入る場所として、最も適当なところはどこか。

> じゃあ、そういうことがどうしておこるかということだけど、もともと遺伝子のなかにはいろいろな能力が入っているけれども、そのうちの全部が可動というか、オンの状態になっているわけでなく、オフになっているDNAもかなりあるらしい。

1. ア
2. イ
3. ウ
4. エ

39日目

長文読解１級

問題６

自分のことが嫌いで、「俺はダメだなぁ」とか「俺は、最低の人間なんだよ」が口ぐせの人は、自尊心が低い人①である。仕事がうまくいっても、自分の実力だとは思わず、「たまたま運がよかっただけ」と考える人もまた、自尊心が低いタイプであるといってよいだろう。

（　②　）自尊心が低い人は、確固とした主義・主張を持たない。自分自身のことを信用していないので、自分なりの意見を強く持てないのである。そのため、他人の言うことをそのまま信じる傾向がある。

（中略）

アメリカ、マサチューセッツ大学のヴェンカテセン教授は、男性用スーツを３種類用意して、どれが一番良いものかをグループで話し合って選ばせるという実験をしている。この実験③では、本物の参加者にまじって、サクラ(注1)も参加しており、そのサクラが、「Ａのスーツがいいよ」とか「Ｂのスーツが一番だよ」と参加者を説得するのである。そのサクラの説得をどれくらい受け入れるかが測定されたわけだ。

ヴェンカテセン教授は、実験に先立って、参加者の自尊心を調べる心理テストをやらせておいた。そして、自尊心の高低別に、サクラに説得されてしまうパーセンテージを調べたのである。

すると、自尊心が高いグループでは、40％しかサクラの意見を受け入れなかったのに、自尊心の低いグループでは、80％がサクラの言いなりになってしまうことがわかった。簡単にいうと、自尊心が低い人を説得するのはやさしくて④、自尊心が高い人を説得するのは難しいのだ。

では、自尊心が高い人を説得するときには、どうすればいいのだろうか。

自尊心が高い人を説得するときには、「注意拡散法⑤」を使うのがいいとされている。自尊心が高い人には、説得メッセージに集中させず、ほかのことに気をそらせるようにすると、その内容を受け入れやすいことがわかっているからだ。これは、カリフォルニア州立大学のラマーズ教授の実験で確認されている。

ラマーズ教授の実験によると、自尊心が高い人には、相手が食事をとっているとか、別の仕事に気をとられているような状況を狙って説得してみると、成功しやすくなったのである。

なぜ自尊心の高い人が、注意をそらされると説得されてしまう⑥のかについてはよくわからないが、おそらくは、内容をよく理解できないときにも、彼らは「わかったような素振り(注2)」をしたいと思うのではないだろうか。

（内藤誼人『「説得上手」の科学』日本経済新聞社による）

（注１）サクラ：実験の内容を知っていて、参加者にわからないように実験に協力する人
（注２）素振り：ふり

【問１】　筆者によると、①「自尊心が低い人」にはどのような傾向があるか。

1. 実力があるのに謙遜する。
2. なんでも運のせいにする。
3. 他人を信用しない。
4. 他人の意見を疑わない。

【問２】　（　②　）に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

1. それなのに
2. ただし
3. にもかかわらず
4. このように

【問３】　③「この実験」の目的は自尊心の高い低いと何との関係を調べるものか。

1. 物に対する評価
2. 人を説得する力
3. 説得されやすさ
4. 発言の多さ

【問４】　④「自尊心が低い人を説得するのはやさしくて」とあるが、それはなぜか。

自尊心の低い人は ―
1. 確固とした主義・主張を持たないから
2. 同じ意見の人とグループをつくりやすいから
3. 他人から良く思われたいと思っているから
4. 自分なりの意見を強く持っているから

【問5】 ⑤「『注意拡散法』」とはどんな方法か。

1. 次々にいろいろなものを見せて注意を拡散させる方法
2. ぼんやりさせて注意を集中できないようにさせる方法
3. 何人かの人が一度に話しかけて注意を拡散させる方法
4. ほかのことに気をそらせて注意が集中できないようにさせる方法

【問6】 筆者の推測によると、⑥「自尊心の高い人が、注意をそらされると説得されてしまう」はなぜか。

自尊心が高い人は
1. 自分の意見が最高だと思っているから
2. わからなくても理解したふりをしたがるものだから
3. 一度にいろいろなことに注意できないから
4. 簡単に注意をそらされたりしないから

【問7】 この文章によると、自尊心の高い女性にプロポーズして成功するにはどうしたらよいか。

1. その女性の能力やセンスをほめてプロポーズする。
2. 高価なプレゼントをしたあとでプロポーズする。
3. その女性の好きなスポーツを観戦しながらプロポーズする。
4. その女性のライバルが結婚したという話をしてプロポーズする。

40日目

長文読解1級

問題7

亡くなった人が生きている人のために臓器を残す。それが際(注1)だって少ないのが日本である。

97年秋に臓器移植法が施行され、脳死移植が法的に認められるようになった。しかし、まだ44例にとどまる。

移植を待ちながら亡くなる人も多い。脳死移植の代わりとして、親族からの生体(注2)移植が増えた。今の法律では臓器を提供できるのは、自分の意思を表明できる15歳以上に限られるので、海外へ渡って移植を受ける子供が後を絶たない。

こうした状況①を変えようと、二つの臓器移植法改正案が提出されたが、議論を重ねてもなかなか一つにまとまらなかった。しかも二つの法案は考え方が全く異なる。ここに脳死移植をどう進めるかの難しさが示されている。

今の法律は、臓器を提供する場合に限って脳死を人の死としている。本人の意思がカードなどの書面で示され、さらに家族が同意して初めて、脳死した人の体から臓器を取り出すことができる。

二つの法案のうち、A案はこの枠組みを根本から変えるものだ。脳死を一律に人の死としたうえで、本人がいやだといわない限り、家族の同意で提供できるようにする。従って子供も親の同意で提供できる。

一方、B案は今の枠組みのまま、臓器を譲れる年齢を「15歳以上」から「12歳以上」に広げる。子供から子供への臓器移植を少しでも増やすのがねらいだ。

どちらの案がいいのか。今の法律ができたとき、最初に国会に提出された法案は今回のA案とほぼ同じ内容で、脳死を人の死としていた。国会で激論の末、日本ではまだ脳死を人の死とする社会的合意ができていないとして、本人の意思を尊重するよう修正された。

脳死を人の死と受け入れられない人はいまでも少なくないだろう。脳死で臓器を提供するには本人の同意が必要だ。そう定める今の法律の考え方は大切にした方がいい。そのうえで、臓器を提供したいと思う人を増やす努力をすべきだ。

（ ② ）、子供をどうするのかという問題が残る。B案のように提供できる年齢を12歳まで広げても、小さい臓器が必要な乳幼児は助けられない。

（中略）

子供の移植にも道を開く。国会だけにまかせずに、国民の間でも、その知恵を絞っていきたい。

（社説、2006年4月18日付、朝日新聞による、一部改変）

（注1）際だって：他との区別がはっきりとして目立つ

（注2）生体移植：生体から摘出した臓器（またはその一部）を患者に移植すること

【問1】 ①「こうした状況」に含まれないのはどれか。

1. 亡くなった人が臓器を残す。
2. 臓器の提供が非常に少ない。
3. 海外で移植を受ける子供が多い。
4. 生体移植をする人が増えている。

【問2】 現在の日本の「脳死」について、正しいのはどれか。

1. 15歳以上であれば、脳死は人の死として認められる。
2. 家族の同意があれば、脳死は人の死として認められる。
3. 臓器を提供する場合は、脳死は人の死として認められる。
4. 3歳でも、親が同意すれば脳死は人の死として認められる。

【問3】 A案が現在の法律と根本的に違うところはどこか。

1. 脳死を一律に人の死としたところ
2. 臓器提供の年齢制限を厳しくしたところ
3. 本人が拒否しても家族が同意すればよいとしたところ
4. 家族の同意がなくてもよいとしたところ

【問4】 法律がB案に改正されたとしたら、臓器が提供できる場合はどれか。

1. 脳死状態になった13歳の娘の臓器を提供したい。娘は臓器移植に積極的だった。
2. 交通事故で脳死状態になった人の臓器。30歳前後で身元がわからない。
3. 6歳の息子が脳死状態になった。親として人の役に立ちたいので臓器を提供したい。
4. 18歳の高校生。臓器移植の同意書にサインしているが、家族は拒否している。

【問5】 （ ② ）に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

1. したがって
2. そうでなければ
3. それでも
4. このように

【問6】 筆者の立場に最も近いのはどれか。

1. 現在の法律を改正する必要はない。
2. 全面的にA案を支持する。
3. B案を基本にして修正を加える。
4. 外国の法律を参考にすべきだ。

第３部

模擬試験　読解

２級模擬試験

１級模擬試験

2級　模擬試験　読解

解答時間 50分

（解答は別冊20ページ）

問題Ⅰ　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えは1・2・3・4の中から最も適当なものを一つ選びなさい。

こんな言い方をすると、抵抗感を持つ人もいるかもしれないが、あえて言おう。コミュニケーションにおいては、好かれる人が正しい①。……いや、正しいと感じてもらいやすくなる、ということなのだが。

人間というのは、意外といいかげん②なものである。理屈（りくつ）よりイメージが勝（まさ）るということは、往々（おうおう）(注1)にして起こる。たとえば、マーケティングの世界で有名な、こんな調査結果③がある。青、白、黄色の三つのパッケージ（箱）に入った洗剤を使い比べてもらい、「どの洗剤がいちばん汚れが落ちましたか？」と尋ねたところ、ほとんどのモニター(注2)が「青」と答えた。その次が白で、黄色はほとんど支持されなかった。（　④　）、実際は三つとも中身は同じ洗剤だったのだ。

人が対象の場合でも、理屈ではなくイメージで判断することは、よく行われる。たとえば、同じ内容のことを指示されたのに、Aさんの言うことはよく聞くが、Bさんに言われると反発する⑤というケースがある。メッセージが同じなのに、なぜ受け手の反応が違うのか。コミュニケーション論的にいえば、伝え方やさまざまな非言語メッセージが関係していることだろう。しかし、おそらくいちばん大きな要因は、そのコミュニケーションの背景にある文脈、とりわけ「だれ」から言われたかということのはずだ。

⑥ 私たちは、ある個人に対して、「信頼できる」「仕事ができる」「すぐ怒る」「いい人だ」「厳しい」「楽しい」「変わり者だ」等々のさまざまなイメージを抱くが、これらは結局「好き」と「嫌い」を両端に置いた一本の評価軸（ひょうかじく）に乗っているといえる。論理の場合は「正しい・正しくない」が判断基準になる。だが、全体イメージの受け止め方は、「好き・嫌い」のどちらかに集約される。そして、ある人にいったん「好き」のフィルターがかかると、たとえば、「でしゃばり」なパーソナリティが「前向き」とか「積極的」に見えるし、「覇気（はき）がない」は「控（ひか）えめ」とか「奥ゆかしい」と映るのである。逆に「嫌い」のフィルターがかかると、「明るい」が「軽薄（けいはく）」「お調子者」に見られることもあるだろう。

コミュニケーションにおいては、その人が必ずしも論理的に正しい言動をしていなくても、「好き」という感情を持って受け止めている人からは肯定されるという事態が起こる。

（大島武『「相手の聞きたいこと」を話せ！』マキノ出版による）

（注1）往々（おうおう）にして：そうなる場合が多い

（注2）モニター：頼まれて、商品などの意見や感想を述べる人

問1　①「好かれる人が正しい」とはどういう意味か。　1

1　筆者の好きな人は正しいことを言う人である。
2　人に好かれる人は正しい判断をする傾向がある。
3　好きな人の言うことは正しいと感じることが多い。
4　人に好かれるためには正しいことを言わなければならない。

問2　②「いいかげん」の例として、適当なものはどれか。　2

1　同じ食べ物でも食器が良いとおいしいと感じる。
2　自分の考えより調査結果のほうが正しいと感じる。
3　洗剤で洗って、汚れが落ちなくても気がつかない。
4　よく似ている色であれば、その違いがわからない。

問3　この文章では、③「調査結果」から何がわかると言っているか。　3

1　いちばん汚れが落ちるのは何色の箱の洗剤か。
2　洗剤の会社は洗剤を何色にするのがいいか。
3　人は何色にいちばん影響されやすいか。
4　人の判断は外見に影響されるかどうか。

問4　（　④　）に入る言葉として、最も適当なものはどれか。　4

1　そこで　　2　だから　　3　すると　　4　しかし

問5　⑤「Aさんの言うことはよく聞くが、Bさんに言われると反発する」のはなぜか。　5

1　Aさんには良い印象を、Bさんには悪い印象を、受け手が持っているから
2　Aさんの話は説得力があり、Bさんの話は説得力がないから
3　Aさんは理屈を大切にし、Bさんはイメージを大切にして話すから
4　Aさんは「だれ」から言われたか話し、Bさんはそれを話さないから

問6　⑥の部分を図にしたものとして最も適当なものはどれか。　6

1　正しい ――――+―――― 正しくない
　積極的 ／ でしゃばり

2　正しい ――――+―――― 正しくない
　好き ／ 嫌い

3　好き ――――+―――― 嫌い
　積極的 ／ でしゃばり

4　好き ――――+―――― 嫌い
　積極的 ／ 前向き

問7　この文章によると、コミュニケーション上手になるにはどうすればよいか。　7

1　話のしかたを訓練し説得力をつける。
2　相手の考えを理解する努力をする。
3　人に良い印象を与えるようにする。
4　いつも論理的に正しい行動をする。

問題Ⅱ　次の(1)から(3)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　毎年春に「なるほど展」という展示会が都内のあるデパートで行われる。これは日本婦人発明家協会が主催するもので、女性の発明品を展示公開するもの。日常生活の中で、「こんなものがあれば便利じゃないかな」と思う気持ちから生み出された「なるほど！」と感心させられるようなものが全国から集まり、出品される。研究者や科学者の発想とは全く違い、だれでも気軽に手にすることのできるものばかりだ。（　②　）、100歳近いお年寄りの考案した伸縮自在(しんしゅくじざい)の杖(つえ)、はいているだけでダイエットに効果のあるスリッパ、あると助かる介護用品、洗濯機で洗う物がしわにならないネットなど、生活に密着したものばかりだ。その中で、優秀な作品には「なるほど賞」や関係官公庁からの賞が贈られ、マスコミにも発表される。

一般家庭の主婦が何か考案しても、それを発表する機会はほとんどなく、また特許申請(とっきょしんせい)をしたり商品化したりしようと思っても、どうしたらよいのかわからないのが普通である。そこで、そういう人たちを支援しようと50年あまり前に生まれたのがこの協会。アイディアの段階、考案の芽の段階であっても、相談に応じてくれ、いろいろなアドバイスをしてくれる。

この展示会に行くと、発明の種は日常生活のあらゆるところに潜(ひそ)んでいることを実感させられる。

問1　何に対して①「なるほど」と言っているのか。　8

1　身近だということに対して
2　どれも優秀な作品であることに対して
3　アイディアの良さに対して
4　生活に密着していることに対して

問2　（　②　）に入る言葉として、適当なものはどれか。　9

1　すると
2　つまり
3　ところで
4　たとえば

問3　本文の内容と合っているのはどれか。　10

1　この協会は全国のプロの発明家を支援するためにつくられた。
2　「なるほど展」には日常生活に密着したものしか展示できない。
3　この協会では、発明に関するいろいろな相談に応じてくれる。
4　「なるほど展」に展示される作品は賞をもらったものばかりである。

(2)　実力テストを受けたがらない学生がいる。その理由を聞くと、「もう少し実力を付けてから受けたい」と言う。気持ちはわからないでもない。でも、そんなふうに思っていると、いつまでも受けられない。例えば、着物の着方を習っている人が、上手になったら着物を着て出かけようと思う。しかし、どの程度で上手になったといえるのか、判断がつかない。それよりもまず着物を着て出かけてみるといい。しかもちょっと緊張するような場所に。もし最後まで着崩(きくず)れしなければ、それで自信がつく。語学にしても、まずはレベルに合わせて使ってみることだ。恥をかいても気にしない。そうしているうちにレベルも上がってくる。料理も同様、（　　　）。批評されながら腕を磨(みが)けばいいのだから。

問1　（　　　）に入る文として、適当なものはどれか。　11

1　自信がつくように、人に教えてもらうといい
2　自信があっても、人には食べさせないほうがいい
3　自信ができたら、人に食べさせてみるといい
4　自信がなくても、人に食べてもらうといい

問2　本文の内容と合っているのはどれか。　12

1　物事は、実際にやっているうちに上手になるものだ。
2　何事も実際にやる前にちゃんと準備する必要がある。
3　何事も人に批評されると自信がなくなってしまう。
4　へたなのにやるのは人に迷惑をかける。

問3　筆者の言っていることに合っているのはどの人か。　13

1　A：「まだ人に教える自信はないけれどやってみます」
2　B：「あと５キロやせたら水着を買うつもりです」
3　C：「山に登ろうと誘われました。久しぶりなので、トレーニングをつんでからと思っています」
4　D：「スペイン語を勉強しています。アステカ文明に興味があるので、上手になったらメキシコに行くつもりです」

(3)　先日友人からおもしろい話を聞いた。猫にしつけ(注1)られた、というのである。飼い主が猫をしつけるのでなく、飼い主が猫にしつけられたのである。話はこうだ。

寒くなると、猫というものは一日中、暖かいストーブの前やホットカーペットの上に座っているものらしい。ある日友人は猫のごはんを作って、「ごはんよ」と呼んだ。しかし、なかなか来ない。こんなとき飼い主というものは、つい猫のところまでごはんを持っていってしまうのだそうだ。猫はホットカーペットの上にすまして座っている。飼い主は<u>その瞬間</u>①なにかが変わることに気づかない。

さて、翌日、「ごはんよ」と呼ぶが、猫は定位置からじっと飼い主を見るばかりだ。まだ飼い主は事態に気づかぬまま、ごはんを持っていく。ここで事は決定的になるのだが、まだ飼い主は気づかない。

気づくのは数日後。台所までごはんの催促をしにきた猫が、飼い主が用意を始めたと見るや、<u>サッと定位置まで戻り</u>②、ちょこんと座って待っている姿を見たときだ。つまり、冷たい台所で食べるのがいやで、何がなんでも<u>出前(でまえ)をさせる</u>③(注2)つもりなのだ。以後、飼い主は出前を続けることになったのである。

（注1）しつける：生活に必要なことができるように教えこむ
（注2）出前(でまえ)：料理などを注文した人の家まで運ぶこと

問１　①「その瞬間」とはどんな瞬間か。　14

1　猫がホットカーペットの上に座った瞬間
2　友人が猫のごはんを作った瞬間
3　友人が「ごはんよ」と呼んだ瞬間
4　友人が猫のところへごはんを持っていった瞬間

問２　②「サッと定位置まで戻り」というのは、だれがどこに戻るのか。　15

1　猫が暖かい場所に
2　猫が台所に
3　飼い主が暖かい場所に
4　飼い主が台所に

問３　③「出前(でまえ)をさせる」とあるが、だれが何をさせるのか。　16

1　飼い主が猫を台所まで食べに来させる。
2　飼い主がそば屋などに食べ物を家まで届けさせる。
3　猫が飼い主に自分のところまでごはんを持ってこさせる。
4　猫が飼い主に台所までごはんを持ってこさせる。

問題Ⅲ　次の(1)から(5)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを１・２・３・４から一つ選びなさい。

(1)　レストランのウェートレスや店員などが客に対する時の表現に違和感を覚える人は多いようです。例えば、「ご注文のほう、これでよろしかったでしょうか」とか。彼らは自分の言葉に自信が持てず、マニュアルどおりにするしかないのでしょう。でも、これだけマスコミなどで取り上げられているのにその間違いに全然気が付かないのは、ちょっと不思議な気がします。

問　だれが「気が付かない」のか。　17

1　ウェートレスや店員
2　マスコミ
3　客
4　筆者

(2)　時計を見ずに１分間たったと思ったら合図(あいず)してください、と言っていろいろな人に実験してみると、それが実際の１分より短くなる人と、長くなる人がいるらしい。短くなる人は「なんだ、まだ１分たっていなかったのか」という気分だし、長くなる人は「えっ、もう１分以上たってしまったのか」ということになる。自分の１分が実際の１分より長い人というのは、のんびりした人という印象を受けるが、実際にはいつもあわてていることになる。

問　「いつもあわてていることになる」のはどうしてか。　18

1　時計を見るたびに、思っていたより残り時間が少ないから
2　いつも人より動作が遅くて、追いつくのが大変だから
3　一定時間に、できるだけたくさんのことをしようとするから
4　いつも人から、時間がかかりすぎると責められるから

(3) 江戸時代、江戸の町では大衆小説に人気が集まり、貸本屋が繁盛していたという。ということは、江戸の市民は字が読めたということになる。実際、このころの江戸の人々の識字率(しきじりつ)(注)は何と80％だったとか。これは世界的に見ても驚異的(きょういてき)な数字だ。こうした基礎があったからこそ、明治以降、(　　　　　)。

(注) 識字率(しきじりつ)：字が読める人の割合

問 (　　　)に入る文として、適当なものはどれか。 19

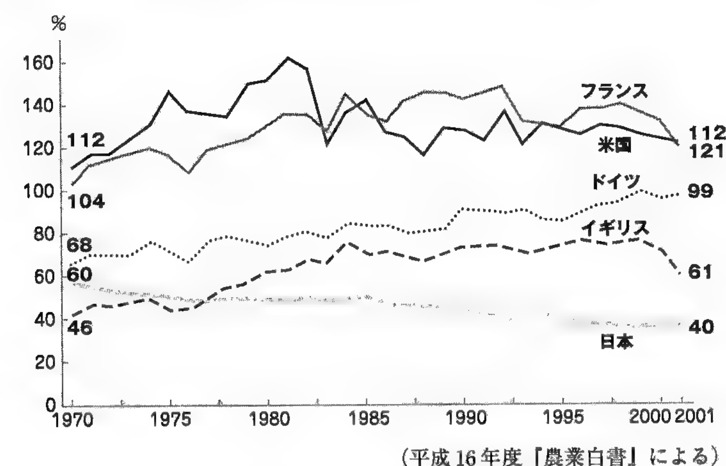
1 西洋の近代科学を取り入れる必要があったのだろう
2 急激な近代化は起こりえなかっただろう
3 急激な近代化が可能となったのだろう
4 近代化を急ぐ必要があったのだ

(4) 子供のころ、うちでクリスマスのパーティーをしたことがある。クリスマスの2週間ぐらい前から、母といっしょに部屋を飾りつけ、その日のごちそうは何にするか考え、当時としては珍しいアイスクリームでできたデコレーションケーキを注文することになり、友達はだれとだれを呼ぶか考え……。早くクリスマスにならないかなあと、その日が来るのが待ち遠しくてならなかった。パーティーのことを想像しただけで、うれしくてうれしくて、今でもそのときのわくわくした気持ちが忘れられない。ところが、当日のことは、不思議にほとんど覚えていないのだ。「何かを待つって、その楽しさの半分にあたるわ」というのは「赤毛のアン」の言葉であるが、そのほとんどにあたるわ、と言ってもいいほどだ。

問 この文章で、筆者が言いたいことは何か。 20

1 子供のころの楽しい記憶はいつまでも残っているものだ。
2 子供に、クリスマスのパーティーをしてあげると思い出になる。
3 楽しみに何かを待つ気持ちは、その何かよりもっと楽しい。
4 クリスマスのパーティーは期待したほど楽しくはなかった。

(5) 次のグラフは各国の食料自給率の変化を表したものである。



(平成16年度『農業白書』による)

見てすぐわかるとおり、日本は非常に低い。しかし、約30年前までは(A)は日本よりさらに低い水準であった。それが、1977年ごろには日本を追い越し、自給率を上げていっている。また、(B)と(C)はともに、多少の上がり下がりはあるものの、高い水準を維持している。しかし、この3国はいずれも最近になり自給率を下げ始めた。それに対して(D)だけは、徐々に上げてきた自給率をさらに上げる方向で変化している。

問 (A)～(D)に入る国名として、適当なものはどれか。 21

1	A：イギリス	B：アメリカ	C：ドイツ	D：フランス
2	A：イギリス	B：フランス	C：アメリカ	D：ドイツ
3	A：ドイツ	B：イギリス	C：アメリカ	D：フランス
4	A：ドイツ	B：アメリカ	C：フランス	D：イギリス

1級 模擬試験　読解

解答時間 60分

（解答は別冊20ページ）

問題Ⅰ　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えは1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

かつてアラビア半島の奥地、サウジアラビアのサバクに、ベドウィン遊牧民の生活を取材するため住み込んだことがある。サバクの生活を切りあげて首都リヤド市に帰り、ホテルに泊まっていたとき、わたしの部屋は314号室だった。ある日のこと、受付で自分の番号を言ってカギをもらい、部屋の前まで行ったとき、カギは別室（316号）のものであることに気づいた。受付に戻ってカギの番号を見せながら、「部屋に入れませんでしたよ」と、相手を責めないための心づかいで、わたしは微笑しながら言った。全く予期しなかった答えが返ってきた。――「①あなたが間違った番号を言ったのです」

わたしが予期していたのは「や、これは失礼しました」というひとことなのだ。このとき、もしわたしが初めてアラブと接したのだったら、「あるいは自分が違った番号を言ったのかもしれない」と思っただろう。しかし既に彼らのものの考え方をサバクで学んでいたわたしは、「まさにベドウィン的だ」と思っただけであった。②ベドウィン的な考え方によれば、自分の失敗を認めることは無条件降伏（こうふく）を意味する。例えば皿洗いの仕事をしている人が百円の皿を割って、もし自分の過失を認めたら、相手がベドウィンなら弁償金を千円要求するかもしれない。だから皿を割ったアラブは言う。――「この皿は今日割れる運命にあった。おれの意志と関係ない」

これが日本ならどうだろう。普通の日本人だったらこの場合直（ただ）ちに言うにちがいない。――「まことにすみません」丁寧（ていねい）な人はさらに、「わたしの責任です」などと追加するだろう。それが美徳なのだ。（　③　）。まずアラブは正反対。インド人もアラブに近いだろう。フランス人だと「イタリアの皿ならもっと丈夫だ」というようなことを言うだろう。

わたし自身の体験では狭すぎるので、多くの知人・友人または本から、このような④「過失に対する反応」の例を採集した結果、どうも⑤大変なことになった。世界の主な国で、皿洗いの人が皿を割って直ちに謝る習性があるところは実に少ない。「わたしの責任です」などとまで言ってしまうお人よしは、まずほとんどない。日本人とアラブとを正反対の両極とすると、ヨーロッパ諸国は真ん中よりもずっとアラブ寄りである。中国やベトナムもしかり。ただしヨーロッパでは、自分が弁償するほどの事件にはなりそうにもないささいなこと（体に触った、ゲップをした、など）であるかぎり、⑥「すみません」を日本人よりも軽く言う。この謝罪は、「謝罪」というよりもむしろ一種の慣習である。慣習だからこそ、社会をスムーズに動かす潤滑油として大切なのだ。

だが、日本人と確実に近い例をわたしは知っている。それは、かつて訪れたことのあるニューギニアのモニ族や北極地方のエスキモーである。モニ族は、わたしのノートをあやまって破損したときでも、カメラのレンズに土を付けたときでも、直ちに「アマカネ（すみません）」と言って恐縮した。そして、さまざまな国の歴史を比較検討してみると、おおざっぱにいってこんな傾向のあることがわかる。――「異民族の蹂躙（じゅうりん）（注）による悲惨な体験をもった民族ほど、自分の過失を認めたがらない」

日本人やエスキモーやモニ族は、異民族による蹂躙の恐ろしい体験を、一部を例外として、歴史上あまりもたなかったようだ。

基本的なものの見方について考えると、ベドウィンの特徴、ひいてはアラブの特徴は、日本の特殊性よりもずっと普遍的なのだ。わたしたちの民族的性格は、アラブ諸国やヨーロッパや中国よりも、ニューギニアにより近いとさえ思われる。探検歴の最も豊富な日本人の一人、中尾佐助（なかおさすけ）教授にこの話をすると、教授は言った。――⑦「日本こそ世界の最後の秘境かもしれないね」

（本多勝一「民族と文化」『国語3』光村図書による）

（注）蹂躙（じゅうりん）：暴力や権力によって他の権利を侵したり、社会秩序を乱したりすること

問1　①「あなたが間違った番号を言ったのです」と言ったのはだれか。　1

1　筆者
2　ホテルの人
3　ベドウィンの人
4　316号室の人

問2　②「ベドウィン的」とはどういうことか。　2

1　ものの考え方を砂漠で学ぶこと
2　自分の過ちを認めるのは愚かなことだと考えること
3　他人の言うことを信じないこと
4　他人に自分の過ちを指摘されたら無条件降伏すること

問3　（　③　）に入る文として適当なものはどれか。　3

1　それで、これは世界のあちこちで美徳とされている
2　しかし、丁寧すぎることは美徳ではない
3　しかしこの美徳は、世界に通用する美徳ではない
4　したがって、責任を回避することはよくない

問4　⑤「大変なこと」とは何か。　4

1　日本のような国は少ないことがわかったこと
2　多くの知人や友人などから情報を集めること
3　集めた情報をまとめること
4　アラブの人の反応が日本とは全く違うこと

問5　⑥「すみません」と言うのはだれか。　5

1　ヨーロッパ人
2　中国人
3　アラブ人
4　ベトナム人

問6　⑦「日本こそ世界の最後の秘境かもしれないね」とはどういうことか。　6

1　秘境といわれるニューギニアに近いから
2　探検するべきところがたくさん残っているから
3　日本の民族的特徴が他のほとんどの国とは違うから
4　日本の民族についての研究が進んでいないから

問7　④「過失に対する反応」がだいたい同じと考えられる組み合わせはどれか。　7

1　インド・アラブ・中国
2　日本・中国・エスキモー
3　モニ族・インド・エスキモー
4　ヨーロッパ・中国・ベトナム

問題Ⅱ　次の(1)から(4)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして、最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　非常ベルのたぐいで、一番心に残っているのは、ケニヤで見たものである。

あれは何という動物保護区だったか、名前は忘れてしまったが、湿地帯のまん中に、高床式(注1)で建っていたホテルである。

（中略）

食堂の脇に、ガラス張りの大きなベランダがあり、そこから、目の前の沼沢地(注2)に水を飲みにくる動物を見物出来るようになっていた。

そのホテルの部屋の、ベッドサイドにベルがついていて、「アニマル・コール」という札がついていた。

絶対に大丈夫だといっているが、象もいればヒョウもいる。連中①(注3)がその気になったら、体当たりだって出来るし、窓から忍び込むことも出来る。<u>万一のとき</u>②には、これを押せばいいんだなと、感心をしたのだが、これは私の早とちりであった。

夜中に水を飲みにくる動物を、徹夜で見張るわけにはいかない。何時に出てくるか判らないし、一晩中にらんでいても出てこないこともある。

そこで、自分の見たい動物を書いて、頼んでおくと、見張り(注4)がいて、ヒョウが出たら、ヒョウを見たいと書いた人の部屋のベルが鳴るという仕掛けなのだ。

「アニマル・コール」は、野獣襲撃を知らせるのではなく、出ましたよ、見にいらっしゃいというサインなのである。

私はヒョウとサイを頼んだ。

鳴ることを祈りながら、いつ飛び起きてもいいよう、パジャマも着ず、着のみ着のまま、カメラと双眼鏡を枕もとに置いて横になったのだが、その夜、アニマル・コールは、沈黙したままであった。

（向田邦子『女の人差し指』文春文庫による）

（注1）高床式：床が地面から高いところにあるつくり方
（注2）沼沢地：沼や浅い川になっているところ
（注3）連中：人々、彼ら
（注4）見張り：何かが起こるのをじっと監視している人

問1　①「連中」とはだれのことか。　8

1　動物
2　ホテルの人
3　泥棒
4　ホテルに泊まっている人

問2　②「万一のとき」というのはどんなときか。　9

1　泥棒が忍び込んだとき
2　川の水があふれたとき
3　動物に襲われたとき
4　気分が悪くなったとき

問3　「アニマル・コール」を押す人はだれか。　10

1　動物
2　見張り
3　動物を管理している人
4　ホテルに泊まっている人

問4　「アニマル・コール」の説明として、最も適当なものはどれか。　11

1　動物が出たら、見張りはアニマル・コールを鳴らし、それを聞いたホテルの宿泊客はすぐに逃げる。
2　動物が出たら、見張りはアニマル・コールを鳴らし、それを聞いた宿泊客は注文しておいた動物を見るために食堂へ行く。
3　動物が出たら、宿泊客はアニマル・コールを鳴らし、ホテルの人に助けに来てもらう。
4　動物が出たら、宿泊客はアニマル・コールを鳴らし、見張りの人に知らせる。

(2)「縁側(えんがわ)[注1]」という喫茶店が千葉県市川市(いちかわし)にある。隣近所の人との接点になる縁側のような場所にしたい。①そんな願いを込めて付けられた店名だ。引きこもり[注2]やニート[注3]の若者を支援しているNPO[注4]法人「ニュースタート事務局」が運営している。引きこもる青年たちの仕事体験の場でもある。

その喫茶店で、何人もの引きこもり体験者に会った。まじめな優等生タイプが多い。

大学で心理学を専攻した②若者がいた。カウンセラーを目指して卒業後も勉強を続けたが、実際には部屋に引きこもり、夢を膨(ふく)らませているだけだった。「③自分は特別」という思いがあった。そんな生活が何年も続き、同事務局を訪ねて、代表の二神能基さんにがつんと言われた。「あきらめろ。お前なんかに何もないよ。お互い平凡な人間だということを認めろ」

そのときは反発したが、他の引きこもりの若者たちと寮で共同生活を続け、様々な仕事体験を重ねるうちに、「平凡なことの積み重ねこそ大事」、そう思えるようになったという。

（中略）

「④自分探し疲れ」という言葉がある。「個性的でなければ生きている意味がない」という思い込みが、若者を追い詰めているという指摘だ。

自分探しは、もちろん必要だ。だが、それは、挫折(ざせつ)も含む様々な体験の上に成り立つのではないか。私たち大人は、その体験もさせないまま、ただ「好きな道を行きなさい」と言ってきたのではないか。「縁側」に集(つど)う若者と話していると、そんな思いに駆(か)られる。

（勝方信一「教育現論――『平凡な自分』認め再出発」2006年4月15日付、読売新聞による）

（注1）縁側(えんがわ)：日本家屋(かおく)で部屋の外側に沿う細長い板敷きの部分
（注2）引きこもり：外に出ないで部屋に閉じこもっている人
（注3）ニート：無職の若者。職業にも学業にも職業訓練にも就いていない人
（注4）NPO：非営利組織。市民・民間の支援のもとで社会的な公益活動を行う団体

問1　①「そんな願い」というのはだれの願いか。　12

1　隣近所の人
2　若者
3　支援する人々
4　引きこもる青年たち

問2　②「若者」について正しいものはどれか。　13

1　カウンセラーのもとで心理学を学んだ。
2　大学卒業後は部屋に引きこもっていた。
3　大学を卒業してカウンセラーになった。
4　大学卒業後は大学院で勉強を続けた。

問3　この若者の③「自分は特別」という思いはどのように変化したか。　14

1　仕事体験が大変で、その思いを強くした。
2　引きこもりの若者たちに言われて、その思いを強くした。
3　寮で共同生活をする中で、そうではないと思うようになった。
4　事務局の代表に言われて、そうではないと思うようになった。

問4　④「自分探し疲れ」の原因として、適当でないものはどれか。　15

1　自分の好きなことが見つからない焦り
2　他の人と同じではいけないという気持ち
3　挫折などの体験ができなくて追いつめられていること
4　大人に好きな道を行けと言われること

問5　今「自分探し」をしている若者の傾向として、適当なものはどれか。　16

1　自分は平凡なので、平凡な生活をしようと思う。
2　だれにでもできる仕事はしたくないと思う。
3　自分のしていることは個性的だと信じている。
4　挫折を体験するのも大切だと思っている。

(3) このごろの若者で気に入らないことの一つは、とかく小さく固まりたがることだ。特定の仲間とだけつきあって、ややこしいことを避けたがる。

これには、「他人に迷惑をかけない」という、奇妙な道徳が行きわたりすぎているのではないか。「他人に迷惑をかけない人間」というのを、やたらと持ちあげることに、ぼくは<u>おおいに不満なのである</u>①。元来、人間が入りみだれて暮らすのに、他人にまったく迷惑をかけてないなんて、とても信じられない。むしろ、迷惑をかけあうことこそ、人間の社会性と言えるぐらいだ。それに、社会的弱者にとって、この「迷惑をかけるな」は<u>差別として作用する</u>②ことが多い。問題は、迷惑をかけていることに鈍感になるな、ということだろう。

（森毅『ひとりで渡ればあぶなくない』ちくま文庫による）

問1　何に対して①「おおいに不満なのである」と言っているのか。　17

1　若者が特定の仲間とだけつきあって、小さく固まりたがること
2　他人に迷惑をかけないことがいいことだと思われていること
3　他人に迷惑をかける人が多いということ
4　人間が入りみだれて暮らすと、他人に迷惑をかけてしまうこと

問2　②「差別として作用する」例として、最も適当なものはどれか。　18

1　電車の中でお年寄りに席を譲らないこと
2　子供の学力に親の経済力が影響すること
3　学歴がないと就職しにくいこと
4　車いすの人は電車に乗らないほうがいいと思うこと

問3　筆者の言っていないことは何か。　19

1　人間は皆他人に迷惑をかけていることを意識するべきだ。
2　人間は他人に迷惑をかけないように努力するべきだ。
3　他人に迷惑をかけてはいけないと思っている人が多い。
4　他人に迷惑をかけないで暮らすことは不可能だろう。

(4) 大体、人間の才能というのは、もし百あるとすると、百を全部出している人は極めて稀(まれ)(注1)だ。それより一番大事な場面で緊張したときに、もてる力の何パーセントを出せるかによって才能が決まる。練習中でなく、ここ一番というときに百出せる人は少ない。七十か六十か、さらには二、三十しか出せない人もいる。反対に、百十も百二十も出せる人がいるかもしれない。

<u>このあたりの違い</u>①は集中力の差だといわれているけど、集中力を高める最大の要因こそ<u>鈍さ</u>②なんでね。つまらぬ些事(さじ)(注2)に煩(わずら)わされない、いい意味での唯我独尊(ゆいがどくそん)、自己中心的思考。そういうものがベースになければ、百十も百二十も出ない。こう考えると、<u>鈍さが才能</u>③ということが、よく納得できると思う。

（渡辺淳一『知的冒険のすすめ』光文社、知恵の森文庫による）

（注1）稀(まれ)：めったにないようす
（注2）些事(さじ)：小さいこと

問1　①「このあたりの違い」とは何か。

1　鈍いかどうかという違い　20
2　才能をどのくらい出せるかという違い
3　才能をどのくらい持っているかという違い
4　緊張しているかどうかという違い

問2　ここでいう②「鈍さ」とは何か。

1　何事にも自分を正しいと思うこと　21
2　周りの状態に影響されないこと
3　何事にも反応がないこと
4　自分が鈍いことを知らないこと

問3　どうして③「鈍さが才能」と言っているのか。　22

鈍い人は ―
1　集中力を高めることができるから
2　才能を持っているから
3　自分の可能性を信じているから
4　間違いに気づかないから

問題Ⅲ　次の(1)から(5)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　ある医者から聞いた話だが、薬物依存の患者に、本物そっくりの薬を渡すと症状が落ち着くことがあるという。その後、「薬がなくても大丈夫」と説明すると、薬から離れるきっかけになるというのだ。これは治療の一環として行われるそうである。

こんなことができるのは、患者が、にせの薬を「本物の薬」と思いこむことで効果が現れる「プラセボ効果」が存在するからだ。

昔から、珍しい植物とか、動物の骨とかが難病に効くという話がよくある。成分からすると効くはずのないものが長く薬として使われた背景には、プラセボ効果があるとみられる。

問　次のうち、プラセボ効果に相当するのはどれか。　23

1　お守りがあると、テストでほんとうにいい点が取れることがある。
2　乗り物酔いに効くと言われて梅干しをお茶に入れて飲んだら酔わなかった。
3　マラソンをしているとき、応援されると急に足が軽くなることがある。
4　薬を飲まなくても食事を改善することで病気が治ることがある。

(2)　ある山の中の古びた宿場町、ここは江戸時代、交通の要所で多くの旅人が行き交った所である。ここでは電線をはじめ、今を思わせるものは一切私たちの目に入ってこない。本当に狭く、あっという間に歩ききってしまうほどの場所だが、ここの人たちの「古い街並みを保存しよう」という強い気持ちがひしひしと感じられる。生活の便利さを求めてしまったら、できないことだ。歴史的に重要な場所を無計画な町づくりで台無し(注)にしてしまっている所があまりにも多いと感じるのは、私だけだろうか。

(注) 台無し：めちゃくちゃになること

問　本文の内容に合っているのはどれか。　24

1　この町は古いのに交通が便利だ。
2　この町は近代化から取り残されてしまった。
3　この町では生活の便利さより古い街並みを大切にしている。
4　この町は無計画な町づくりによって台無しにされている。

(3)　ある美術評論家の言ったことが心に残っている。「人間は早くから概念を与えられるとエネルギーが低いレベルに抑えられてしまう。エネルギーがあふれるほどわき出るようにするためには概念崩しをしなければならない。つまり、子供に絵を描かせる場合に、『マルかいて、眉毛かいて、目鼻かいて』というような手順で、つまらない顔を描かせている先生が多いけれども、それではダメだ。顔というのは、その子供がどこへ鼻をつけようと目を描こうと、子供らしい表現であることが大事なのだ」というようなお話だった。

問　「概念崩し」とあるが、子供に絵を描かせるときの「概念崩し」とはどういうことか。　25

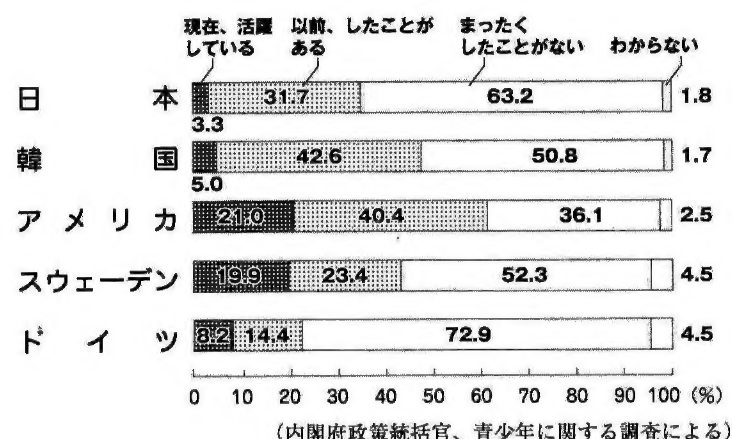
1　子供のエネルギーを高いレベルにもっていって描かせること
2　顔のそれぞれの部分をばらばらにしてから描かせること
3　順番を変えて、おもしろい絵を描かせること
4　形を教えないで、子供の発想にまかせて描かせること

(4)　もう30年以上も前のことだ。イタリアに行ってとてもびっくりした。フィレンツェからローマまで乗った電車が5時間以上も遅れたのだが、それに対してお詫びの放送もなければ、怒り出す乗客もいなかったのだ。そして、ローマを発つ時、駅の時計を見てもっと驚いた。向こうのホームの時計とこちらのホームの時計とが1時間も違っていたのである。その時の電車も時間どおりには出発しなかった。電車は時間どおりに動くものと思い込み、いつも時間に追われる生活をしていた私は、(　　　　)。これぐらいの余裕があったほうが人生は楽しいに違いない。

問　(　　　) に入る文として、最も適当なものはどれか。　26

1　いいかげんなイタリア人に腹が立った
2　イタリア人ののんきさが許せなかった
3　イタリア人のおおらかさがうらやましくなった
4　時間に正確な日本の生活が懐かしくなった

(5)　下のグラフは、「ボランティア活動経験の有無（うむ）」について各国を比較したものである。



(内閣府政策統括官、青少年に関する調査による)

問　このグラフの説明として適当なものはどれか。　27

1　いずれの国でも「全くしたことがない」の割合が経験のある人の割合より高いが、特にドイツ、日本で経験なしの割合が高い。一方、韓国やスウェーデンでは経験のある人が半数近くを占めている。
2　日本は「現在活動している」はもっとも低いが、「以前したことがある」を合わせると韓国に次いで高くなる。アメリカ、スウェーデンは「現在活動している」は高いが、スウェーデンの場合、「全くしたことがない」も半分近くを占めている。
3　アメリカ、スウェーデンは「現在活動している」は高いが、「全くしたことがない」という経験なしの人も多い。一方、韓国や日本は経験のある人よりも「まったくしたことがない」の率が高くなっている。
4　「現在活動している」はアメリカ、スウェーデンで高く、「以前したことがある」を合わせた活動経験ありはアメリカ、韓国、スウェーデンの順で高い。一方、「全くしたことがない」はドイツ、日本の順で高くなっている。

編著者

筒井由美子
東京外国語大学外国語学部スペイン語学科卒業
インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所修了
インターカルト日本語学校校長

大村礼子
慶應義塾大学文学部文学科（英米文学専攻）卒業
インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所修了
インターカルト日本語学校非常勤教師・教材開発担当

喜多民子
上智大学外国語学部フランス語学科卒業
インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所修了
インターカルト日本語学校非常勤教師・教材開発担当

協力　インターカルト日本語学校

編集協力　白楊舎

●新基準対応
日本語能力試験1級・2級
試験に出る読解

2006年12月4日　初　版　第1刷発行

編著者　筒井　由美子
大村　礼子
喜多　民子
発行者　小島　昌光
印刷・製本　三省堂印刷株式会社

発行所　株式会社　桐原書店
〒166-0003　東京都杉並区高円寺南2-44-5
TEL 03-3314-8181（販売）　振替　00160-1-55244
ホームページ　http://www.kirihara.co.jp/

▶装丁　小菅和信（ケイ・グローバル・デザイン）　本文レイアウト　ムーブ